

商 況

販 賣 旬 報 第 241 號 昭 和 8 年 9 月 12 日

製 鐵 所 販 賣 部

11、12 月積先物協議會—再び 2 圓上げ

月日場所 9 月 7 日名古屋萬平ホテル

出 席 者 4 社、東西問屋及製鐵

議 事 11、12 月積當所先物賣出に關する件

買手側希望は外注 Cost は 34 志高となり、爲替の悪化を加味して前月より 4、5 圓高となりたるも、内地市場は一向に立直る氣配もなく夏枯れに氣息奄々とし加之丸鋼の不味も之に拍車を掛けて低迷状態を續け居るを以て据置きとせられたしとの事であつた。

11、12 月積先物協議會

品 種	入電冲着	河岸着値段 (爲替 1/2-1/8)	希望	決定	備考
角鋼 ベース	£5-8-9	¥118.06	104	2 圓上げ	
平鋼(本所分野)	5-8-9	118.06	104	〃	
大型山形鋼	5-8-9	118.06	103	〃	
工形鋼	5-4-0	114.09	99	〃	
溝形鋼(吋寸法)	5-16-0	124.12	112	〃	
〃(耗寸法)	5-4-3	114.30	99	〃	
丸鋼 ベース	£5-8-9	118.06			
〃 9mm	6-2-6	129.56			
中小型山鋼形	5-8-9	118.06			
鋼板 6mm 以上	6-18-6	142.93			
〃 4.5mm	7-2-6	146.28			
〃 3.2mm	7-6-0	149.21			
〃 2.3mm	7-0-0	151.03			
〃 1.6mm	7-3-6	153.96			
黒薄鋼板	7-0-0	141.19			
線材 B.W.G.No.5	12-3-0	250.43			
鉄力板 170 lbs	1-15-3	31.70			
〃 110 lbs	0-19-2	17.28			

當所は元來の外注追従主義に基き相當大幅値上しては如何と謀りたるも、買手は海外市場の不堅調の爲替の不安を根據として是非据置きとし、已むを得ざれば 1 圓程度の値上げとされたしとの希望あり。大體大型物は當所の獨占分野にて他鋼材に患さるゝこともなき故、充分値上げの餘地はあるも買手希望もあることにて、多少環境を加味して將來の餘地を残す意味より棒鋼 2 圓、型钢 3 圓上げを主張したるも、再び買手側より型钢も 2 圓とされたしとの事にて買手希望通り前月同様 1 律 2 圓上げと決定し、遂に昭和 4 年 2 月の最高峯 102 圓を突破し新記録となつた。

數量は大凡前月通りの賣出しとなつた。

10、11 月積當所先物の申込と引受—申込 2 萬 2,000 吨

鋼材の王座丸鋼は今猶暗雲低迷して、鋼材全般に陰影を投じ、大型物の如きも市中在庫は寔に貧弱ながら、需要不振と環境の不味に支配されて、伸力を阻まれて一進一退の状態を繰返して居るが、底意は腕りにて何時にても反撥し得る用意はあると見られて居る、それも其筈、已に今回にて半歳 6 ヶ月の賣出制限をなし居るのみならず、他鋼材の様に輸入に殆んど影響されて居らぬのだから寧ろ反撥せぬが不思議な位である。

従つて市場では不足品も出て來たし旁々當所の制限を見越して前月より 1,500 吨以上増加し約 2 萬 2,000 吨の申込を見た。

然しよくよく内容を前月と比較して見ると、地方別から云ふても品種別から見ても殆んど前月と同様で、特に大阪の如きは符節を合

した様で、惡意に稱釋すれば「どうせ引受量は定つて居るんだ、前

9、10 月積先物引受高

工場品名	1、2 小形	3 小形	1 中	2 中	1 大	2、3 大	4 型	合計
角鋼	—	—	—	—	—	—	—	—
鋼山	—	—	—	—	—	578	—	578
平鋼	—	—	174	193	—	250	—	617
等	—	—	—	264	124	471	417	1,276
不	—	—	—	—	—	911	218	1,129
溝工	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	—	—	174	457	124	2,210	635	3,600

10、11 月積先物申込高

品名	東京	大阪	名古屋	其他	合計
角鋼	—	—	—	—	—
鋼山	1,415	2,100	—	—	3,515
平鋼	1,004	2,051	—	—	3,060
等	2,945	5,180	110	42	8,277
不	2,270	4,455	39	6	6,761
溝工	—	—	—	—	—
合計	7,634	13,786	145	48	21,613

10、11 月積先物引受高

工場品名	1、2 小形	3 小形	1 中	2 中	1 大	2、3 大	4 型	合計
角鋼	—	—	—	—	—	—	—	—
鋼山	—	—	—	—	—	464	65	529
平鋼	—	—	172	109	—	193	—	474
等	—	—	—	323	115	613	456	1,507
不	—	—	—	—	—	907	185	1,092
溝工	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	—	—	172	432	115	2,177	706	3,602

月と同様にしちやえ」と云ふた様にも見られる。

引受は慎重考慮の結果未だ市場に於て大なる消化力無きものと判斷して、前月同様 3,600 吨に制限し、品種別の數量も取り立てゝ書く程には變つて居らぬ。

11、12 月積 9mm、中丸賣出協議會—9mm 1 圓上げ
中丸据置

月日場所 9 月 8 日 名古屋

出 席 者 關東鋼材、製鐵 4 社及東西問屋

議 事 11、12 月積 9mm、中丸賣出に關する協議

中丸は兎に角として 9mm の如きは已に外注値段は度外視して内地の諸情況に支配されて、獨特の建値をして居るが、今回も東西市場を參照し 9mm は 1 圓上げの中丸据置きと云ふことに兩者の意見の一致を見て之を關東鋼材に具陳することとした。

10 月積珪素鋼板の引受

他鋼材は荷動き少く不振を叫たれてゐるが、電機界は特殊需要が絶へざる上に大口注文を散見されるので、實需に應じて動いてゐる珪素鋼板は堅實なる推移を示し、他社製品の進出あるにも不拘三會に集る數量は依然 1,100 吨程度の申込を見せて居る。

8 月 21 日に締切つた引受數量は次の通りである。

10 月積珪素鋼板申込及引受高

品 種	B 級	C 級	D 級	T 級	計
寸 法					
0.35mm	370	—	5	440	815
0.43mm	245	—	—	—	245
0.5mm	—	—	—	—	—
計	615	—	5	440	1,060

7、8 月積中型山形鋼の申込高

7、8 月積中型山形の締切は青葉薫る 5 月の 18 日、そして其の結果を記載出来るのが春は去り、夏は行つて朝夕頃に涼風が立つ今である。中山に限つて度々書く事で御氣の毒であるが定期の事でもあるしもう少し、ほんの僅で結構である、手早く数字の御呈示を願はれないのであらうか。扱て 7、8 月積の申込数量は 6,000 吨であつた、其の内譯は次の通りである。今となつては何も書く必要が無いと考へられるので歴史的材料として数字の掲載に留めてをく。

7、8 月積中型山形鋼申込高

揚 品	地	京 濱 揚	伊 勢 灣 揚	阪 神 揚	計
等 邊	邊	2,169.5	345	2,512	5,026.5
不 等 邊	邊	530.5	5	488	973.5
計		2,700.0	350	2,950	6,000.0

8、9、10 月積中型山形鋼の申込

数量的束縛を受けて居る、中型山形で市場の傾向を察知することは困難であるが、前月は兎に角最小限度の申込を見たのに比すれば 8、9、10 月積は 400 餘吨の増加を示した。

之は需要期に直面したこと原因された事と思ふが、中山の將來に就ては一に需要關係に基くから何とも云へぬが、輸入数量及市場の形勢から判断すれば餘り大なる期待を懸けられないのではあるまいか。

8、9、10 月積中型山形鋼申込高

揚 種	地	京 濱 揚	伊 勢 灣 揚	阪 神 揚	計
等 邊	邊	2,128	350	2,200	4,678
不 等 邊	邊	997	—	760	1,757
計		3,125	350	2,960	6,435

9、10 月積線材の締切

何商品によらず、價格の平靜を保つには、数量的に調節するのが最も効果的である。大厦の覆るのを素人だましの新聞の喧傳や、徒に公表値段だけ釣り上げたりする様な小木では到底之を支えることは出来ない。どうしても根本的に數量で整理するより外立ち直る道はない。此意味から線材が最近 3 ヶ月も賣出中止して之を調節したことは寔に當を得たものと云ふべく、あれほど悪化の先端を走つた線材も、最近に到つては東西共立直り氣勢となつて、123 圓程度を戻りと保つて居る。

前月中止の後を受けた 9、10 月 積の線材は申込を當然超過するものとして之れを受けず、頭から割り當てを行つたので市場の趨勢の判断材料を缺くが前述の通りの状態で製品は未だ捗しくはないのに不拘堅調を辿つて居るのは喜ばしい事である。

9、10 月積線材申込及引受高

區 向	先	申 込 高			引 受 高		
		神 戸	製 鐵 所	計	神 戸	製 鐵 所	計
内地向	東 京	—	—	—	623	1,290	1,912
	京 阪	—	—	—	2,378	610	2,988
	大 阪	—	—	—	—	—	—
	古 屋	—	—	—	—	—	—
輸出向	其 他	—	—	—	—	100	100
	計	—	—	—	3,000	2,000	5,000
		輸 出 向	—	—	1,500	1,500	3,000

9、10 月積中板の締切—申込 5,400 吨

共販の能力を勘定に入れて駆引が加味されてゐると、大阪が申込を受けないので申込は今となつても思惑最盛の頃に比して大して減少せず最近 5,500 吨を前後して動いてゐるが、9、10 月 積も亦本所製品の入荷薄と邦品が舶來物より歡迎されてゐると云ふ材料

が加はつて市場閑散にも不拘前月よりも僅少ではあるが増加して 5,400 吨の申込となつた。

寸法別に 2.3mm が品薄の爲め値が出たのでそれを映して 200 吨近く増加したのと 3.2 が入荷順調ならざる處から不相變注目を引いてをり其の他は前月と殆ど同程度であつた。

引受には 3.5 が前月減量されたのでそれだけ増加率多く他は平均して多少宛前月より増加し約 3,500 吨を引受けられた。

9、10 月積中板の申込及引受高

向 區	先	東 京	大 阪	名古屋	其 他	計
申 込 高	1.6mm	940	440	135	10	1,525
	2.3	600	210	35	—	845
	3.2	1,175	650	165	10	2,000
	4.5	595	410	50	—	1,055
	計	3,310	1,710	385	20	4,425
引 受 高	1.6	420	440	100	10	970
	2.3	220	210	20	—	450
	3.2	590	650	90	10	1,340
	4.5	325	410	30	—	765
	計	1,555	1,710	240	20	3,525

10、11 月積小型山形の申込と引受—申込 1,600 吨

小型山形の 10、11 月積は随分思ひ切つた値下げを敢行して、今度こそは底値を思はせたので申込も案外多く、殆んど前月と變らぬ數量を示して居る。

然し内容には大部變化がある、即ち 前月は大阪が 500 吨足らずで東京の殆んど半数と云ふ變態的の現象を呈したが、今月は本來の面目に還つて、前月と全然反對となり、東京の 600 吨に對し大阪が 900 餘吨となつた。

製鐵所と釜石では、これは前月と同じ様に製鐵所が 1,000 吨以上に達して居るのは例の 3mm 厚を狙つたものと思はれる。引受到ては問題の製鐵所の積遅れと追々と恢復されたので前月より 200 吨増して 500 吨の引受をなした。然し釜石が申込を若干カットした爲め總計に於ては 1,000 吨足らずで前月と約 100 吨の増加に留つた。

10、11 月積小型山形鋼申込高及引受高

揚 地		申 込			引 受		
		製鐵所	釜 石	計	製鐵所	釜 石	計
東大名其	京阪屋他	380	215	595	260	260	400
		610	305	915	250	220	470
		45	27	72	45	22	67
		17	47	64	5	47	52
	計	1,052	594	1,646	500	489	989

10、11 月積厚板共販締切—申込 1 萬 6,000 吨

今回は締切理事会を開催せず、8 月 24 日締切り、中央事務所にて直ちに割當を行つた。

締切の結果は殆んど前月同様の 1 萬 6,000 吨となつた。斯る申

10、11 月積厚板申込及引受高

向 區	先	東 京	大 阪	名古屋	其 他	計
申 込 高	川 崎	—	2,150	—	—	2,150
	淺 野	2,550	—	—	50	2,600
	東 海	750	560	—	50	1,360
	製 鐵	3,150	2,240	—	250	5,640
	無 指 定	500	3,800	—	123	4,423
計		6,950	8,750	—	473	16,173
引 受 高	耳 付	—	—	3,240	—	3,240
	定 尺	—	—	400	—	400
	切 計	—	—	3,640	—	3,640

込を見る原因も亦前月と同じ事情で、要するに賣出が需要に對し不足し居ると云ふことと従つて市場が比較的堅調なる爲め、中山、大

鐵等のアウトサイダーの脅威を感じつゝも割當取りたさから此多量の申込みとなつたのであろう。

地方別に見ても分る様に今日は東京の申込には變化がないが、大阪は 1,500 吨弱の申込減を示したのは脅威の反映と見られぬでもない。引受は殆んど前月と變らぬ數量である。

11、12 月積中型山型共販賣出理事會——共販繼續賣出中止

月日場所 9 月 8 日名古屋

出席者 日本鋼管、東海、製鐵及東西定期團

議 事 1) 11、12 月積中型山形鋼賣出に關する件

中型山形は丸鋼とのバランスと云ふ問題はあるが、其外アウトサイダーがあつた處で、攪亂される程大なる數量でもなし、伸鐵に侵されるものでもないのに何時の間にか外注を無視して 30 圓近くの開きとなつた。之は勿論需要の興らぬと云ふこともあるが、之は相對的の問題で、本年の外注入荷だけでも 1 萬 5,000 吨を超ゆると云ふ状態であるから結局供給過剩と云ふのが安値の主因である、故に今日の對策としては此滞貨を一掃して數量的に調節するが最上の策なるも、定期により共販側にて是非賣出を必要とする場合も考慮し次の 2 案に落ち付きたるを以て共販側にて何れか御採擇願度しと云ふ希望があつた。

第 1 案 賣出中止(定期 1 ケ月延期)

第 2 案 等邊 86 圓の數量 6,000 吨

次で理事會に移り。

共販の見解では此際共販が値下げすれば市場を悪化せしむるより外效果無き故最小限度据置とする外値下げの理由は何等無きを以て其方針を買手側に提示したるに買手は今日の狀態にては理論的に肯定し得るも、實際問題は到底之に堪え得ざるとの事故結局第 1 案の賣出中止即ち 1 ケ月間定期の期間を延長することとした。

猶臨時に買手ありたる場合も賣らざる様にとの買手よりの希望ありたるも、共販は共販値段を下廻つて賣るが如きことは絶対に無きも其以上の値段に買手ありたる場合まで束縛せらるゝは不當なれば斯る場合には改めて定期團に謀ると云ふことに意見が一致した。

2) 共販繼續の件 9 月盡日までの中型共販の期限は理事會の決議により、昭和 9 年 3 月末日迄 6 ケ月間繼續のことに決定した、

11、12 月積中板共販賣出理事會——据置—共販繼續

月日場所 9 月 8 日名古屋

出席者 東海、製鐵及 4 社

議 事 1) 11、12 月積中板賣出に關する件

外注値段は連月棒上げの道程を辿り、特に 3・2 以上はシンデケートに加入しある關係上特に堅調を續け居る爲め 2・3 より安値にある如き變調を呈して居る。

内地市場は輸入品の壓迫と賣行不振と、1・6×3×6 がアウトサイダーの進出等に阻止されて低迷狀態を續けて居るが需要期にも直面して居る事もあり、茲許暫く形勢の推移を觀望する爲め今日は全部据置きと決定した。

數量は申込を見たる上決定することとしたが、此際餘り多量に賣出すことは差控へようと云ふ意見であつた。

2) 締 切 9 月 15 日

Chuita Nov/Dec. shipment
Nov/Dec. shipment

			決 定
1・6mm	£ 7— 2—6	¥ 153.12	140
2・3	6—19—0	150.20	135
3・2	7— 6—0	149.21	128
4・5	6—17—6	142.10	120
	Ex. rate ½ %		

3) 共販繼續

9 月盡日を以て滿期となる中板共販は昭和 9 年 3 月末日迄 6 箇月間繼續のことに決定した。

8 月中三港輸入概況——段落

1、本月の三港輸入合計は激減して本年 3 月と 4 月の中間程度となつた。それでも近來の最少數量であつた昨年 9 月に比すれば約 5 倍であるが元々過少であつた 昨年中の輸入と比較するのは無理で、經濟界の事情も一變してゐるし、且つ輸入に狎れて其の情勢が尾を引きもするであらうから、今後共加速に減退する事はなく絶對數に於ては當分昨年の状態には倍し、輸入數量の居處が高いのは免れないであらう。然しながら漸く冷靜に還つた事は事實で一時 2 萬吨を傳へられた保税物も大分處分されたと云はれて居るし、積遅れ品も、遅れ馳せの輸入も大體型がついた頃なので、今月の輸入數量が前月の 58.3% に激減し、而も前月は丸、平、等山、鋼板 0.9mm 超の計 33,425 吨が 76.7% 其の他の計 10,146 吨が 23.3% の割合であつたのに今日は上記品種の計 14,420 吨が 56.8% 其の他の計 10,964 吨が 43.2% 輸入と激減の最大原因であつた思惑品が潰走して舊態に復しつゝある點よりすれば新規に思惑誘發の事情が生ぜぬ限り一先づ輸入狂時代も一段落と見てよいのではあるまいか。

2、丸は前月の 41.8% 3,700 吨に激減した。

中、市場向と思はれるものは 2,800 吨特殊向が 900 吨である市場向は從來通り大阪が多く、2,800 吨中 2,200 吨と大部分を占め、横濱は 500 餘吨、神戸は僅に 50 吨に過ぎない。寸法別に眺ればベース丸が比較的多くて 1,600 吨、中丸は減少して 700 吨となり、太丸は 500 吨、細丸は 100 吨と云ふ状態である。ベース丸は共販も生産制限を擴張すると云はれてゐる状態で充分餘力を有してゐるのだから、是れは今月以下に收縮なし得る可能性があるのではあるまいか、中丸が激減したのは誠に結構な事で、颱風と同じく嵐の絶頂を過ぎれば後に餘波丈けで丸鋼にも其感が深い。丸太としては市場向としての 500 吨は少し多いのであるまいか、當所品積出の關係に依るのであらうが需要の少い物であり、市場は品薄を第一の材料として悪化を免れてゐるのであるから充分注意が肝要と云はれてゐる。

細丸 80 吨の内横濱が 70 吨で數量としては僅かであるが從來他の物とは反對に伸鐵の關係から細丸丈けは大阪よりも東京に輸入されるやうである。

角も 5、6、7 の 3 ケ月を全盛として激減してゐるが時世時節で累計は前年同期累計の 3 倍となつてゐる。然し元來需要の少い物丈けに過剩は極度に影響して是れ丈けの輸入を來しては相當苦になるので角も尙減少するのではあるまいか。

平は前月に比して半數以下に落ちたがそれでも 1,060 吨を超へてゐる。而も大阪が 800 餘吨で大部分であるが、總計 1,100 吨の中 1,000 吨までが市場に出る物と見られてゐる。

寸法別には 50mm 以下が 570 吨、50mm 超が 420 吨で特殊向は 100 餘吨である。斯くて棒鋼は 前月の 1 萬 2,000 吨に對して 5,000 吨となり著しい減少を示したが、其の内容は未だ思惑の名残を留めてゐるので來月頃となつて始めて本態に稍近い状態となるのではあるまいか。

累計の欄を見れば棒鋼は前年の 11,000 吨に對して今年は 41,000 吨である。市場の向背に關係なしと誰が云へるであらう。

等山も半減したが 3,000 吨である、依然中山が大多數で 2,850 吨、小山が 100 吨、大山が 50 吨である、港別は他と同様大阪が大部分を占めてゐる、今月の棒鋼及等山に何れも市場向の物が跳梁

してゐるのは新規注文の物では無く保税品からの入荷が多く、秋の需要氣構で8月下旬から9月上旬にかけて税済されたと云はれてゐる。不登山も神戸の300 吨近い數量の中大部分の250 吨は造船材料であるが大阪は全部市場向で中型150 吨、大型20 吨である、横濱は中型、大型夫々30 吨宛で之れ又市場に出ると見られてゐる、月々の數量に於ては雜魚のとゞ交りの感があるが累計に於ては前年同期累計の7 倍となり丸、板、等山等に目を遣つてゐる間に雜魚も飛んでもなく太つてゐて、輸入激増の舞臺裏で大きな役目を演じてゐたのを知らしめてゐる。

鋼板 0.7mm 超は厚板の2,500 吨と中板2,000 吨が市場向で、特殊物は2,000 吨である。港別には大阪4,700 吨、神戸1,200 吨横濱700 吨で神戸が横濱より多いが神戸の1,200 吨の中700 吨は造船材料なので市場向としては厚板が400 吨あるだけで矢張り最少である。横濱は一擧に5,000 吨減少して殆ど冷却したかに見られ大阪と鋼材界の事情が甚しく相異してゐるのを如實に物語つてゐる。前年9 月に三港合計29 吨と云ふ時もあつたとは云へ通常700 吨が平均數量であつたが、本年となつて爆發して遂に前月の15,600 吨に至るまで鰻上りに増加も輸入界を席捲した。斯くの如く浮動性の多い物なので輕々に豫斷を許されず且つ中板厚板共に特殊需要が絶へないと聞くし市場も廣い物なので比較的底堅い市況を持してゐる處を見れば餘り樂觀を許さないものがあり輸入速報も9 月上旬は案外の數量を示して此の感を深からしめてゐるが何と云つても鋼板 0.7mm 超の輸入も一先づ一段落と見てよいのではあるまいか。

其の他の品種は時勢に應じて多少の増減を來してゐる事從來と變りがないが今月目を引く現象に久しく視野の外に置かれてあつた鉄力と線材の數量が水平線上に見え始める事である。

前月は丸が20.4%、平が5.4%、等山が14.9%、鋼板 0.7mm 超が36%であつたのに對し鉄力は輸入總量の4.1%に過ぎなかつた、今月は23.5% となり、線材は前月は過度に少かつたので甚しく誇張された比率ではあるが、輸入總量の1%と云ふ状態であつたが、今月は8.4%を占むるに至つた。之れは鉄力や線材が増加したのではなく我武者羅の思惑が冷却したのに依る消極的擡頭である。

前月の比率は前に書いた通りであるが、今月は丸14.7%、平4.4%等山11.9%、鋼板 0.7mm 超25.9%、鉄力23.5%、線材8.4%となつて其の間の事情を知らしめてゐる。是れは恰も積雪に依つて峰も谷も埋め均されてゐたものが春先となつて元の姿に還りつゝあるやうなものである。

斯くて今月は愈々輸入一段落の相を示し、今後は醉態の間に變革された社會へ正氣の一步を踏み出す事となつた。願れば永い間の醉態であつた。

ブラッセル齋藤囑託通信 8月15日 発信

拜啓今週の市場は聖母昇天祭の翌日且暑中休暇のため臨時休市と相成申候一般氣配は暑休中とて閑散なれども人氣は頗るよく休暇明けともなれば活氣を帯びるものと信ぜられ居候共販の公定輸出相場

	Expo t	Inland
Bars (base)	£ 3—0—0	fr. 535'00
Angles (")	3—0—0	535'00
" med'small	3—1—0	—
Joist N. S.	2—15—0	535'00
" B. S.	2—16—0	550'00
Plates (5mm or 3/16")	4—1—0	675'00
Hoops (hot rolled)	3—12—6	675'00
Sheetbars (assort)	2—8—0	470'00
Billettes (4")	2—7—0	440'00
Wire Rod	—	800'00

並に内地相場を示せば掲表の通りに御座候

◎本年上半期日本向白耳義ルクセムブルグ鐵鋼輸出狀況

白耳義關稅局の發表によれば本年上半期中の白耳義及ルクセムブルグ本邦向鐵鋼輸出は未曾有の巨額を示し昨年同期に比し實に數量に於て4 倍以上に上り22 萬4,500 吨(前年同期5 萬3,000 吨)此金額1 億8,075 萬5,000 法(即ち1 法の時價13 錢7 厘にて換算すれば一白耳義フランにて2,476 萬3,000 圓也)を計上し白耳義よりの本邦向輸出金額の8 割8 分を占むることゝ相成候品目別の發表する處によれば其主なるものは

型	鐵	40,400 吨	23,271,000 法
鐵	鋼	73,500 吨	67,930,000 法
帶	鋼	36,200 吨	47,743,000 法
線材(ワイヤロッド)		14,800 吨	8,354,000 法
同		768 吨	1,098,000 法

東西市況—底堅し

市場の、悪い、いけないも永い事なので、本來ならば在庫も自然減少を來し、入要の風位は起きて秋なる戔の感を抱かしめられるのだが、過去の内外に對する思惑の累積が邪魔になつてきた進展も窺はれず、茲許鋼材市場には秋冷未立たずと云はれてゐる。

然しながら過去のやうに派手な商賣はないが、ボツボツと地道の取引もあり旁々長らく見せなかつた仲間内の取引も散見される様になつたので、折柄在庫の漸減を來してゐる身には從來よりも餘分に荷動を感ずる事となり、旁々何と云つても心氣躍動の季節なので相場は依然保合の域を脱しないが、氣配明るく、先行期待に底意耽りと云はれてゐる。

東京市況

丸 鋼 細丸は大阪方面より、伸鐵の流入減退して従つて東京の伸鐵屋さんに注文が出たとかで強含みとなり9mm は獨自の立場に在るので底堅く値段も8 圓7、80 錢を唱へられてゐるが、ベース丸は全國共販に關する見解區々にして不冴鋼材界一般に底入れの觀ある今日唯一の弱氣配を示してゐる。中丸は7Cmm、80mm、90mm 等が出薄の爲め10 圓50 錢方に上放れたので比較的在庫潤澤なる物も引摺られ10 圓以上を唱へるに至つた。太丸は荷動僅少なるも依然たる品薄に不變、11 圓50 錢に保合つてゐる。

角、平鋼 角は荷動渉々しからざる物なる爲め、細物は僅少なる伸鐵も影響して伸び悩んでゐるが、25mm 以上には大阪方面より引合有つて堅調を保ち9 圓8、90 錢より10 圓以上を唱へられてゐる。平は當所品の入荷順調ならざる爲め6×19、6×32 は9 圓2、30 錢方を唱へられ品總じて小高く、連れて民間サイズも強含みと云はれてゐる。

型 鋼 小型山形は伸鐵も少く舶來物も消化されたが、荷動無き爲め相場は10 圓前後に焦げつき、ベースは在庫も漸減し西路好轉の報も傳はつたので安賣する者は無いが保税品を氣に病んで、買控へる處から伸悩み、9 圓臺割の物もあるとか云はれ硬軟區々の状態ながら氣配は稍明るくなつて一般に9 圓丁度に保合つてゐる。大型物は新規引合なきも不相變在庫僅少の爲め不變。不登山は品切物も2、3 生じて硬化を傳へられてゐる。溝形には5×40×75 の如く品掠の爲め17 圓と上放れてゐる物もあるが一般工形と共に底堅く依然近來の商況持續の程度と云はれてゐる。

鋼 板 1.6mm は舶來物に氣を引かれて不冴、2.3 は依然品拂低に1.6 より1 圓方の上鞘を續け3.2 は在庫少からざれども荷動ある爲め安物は買集められてデリ高歩調となり4.5 の3×6、5×10 は一時大阪に引かれて12 圓80 錢に取引されたと云はれてゐる。

6mm 以上は舶來物の懸念は有るが引合ボツボツ有る處から氣配は

好調、相場強含みと云はれてゐる。

大阪市況

丸鋼 6mm 並に 8mm は最近輸出股販を極め市中在庫も漸減の有様にて秋高相場の前奏曲を演じて居るやうである。9mm 並にベース物は市中ストック豊富なる處へ一部手持筋の金融上の處分品があらはれ相場は茲許頭重い、然し四圍の事情からして概して待機の姿勢をとつてゐる様子である。12mm は相變らず伸鐵に押されて不冴。中丸は最近多量の保税品の庫出しあり従つて相場は 10 圓 3、50 銭を小往來してゐる。太丸は市場品薄となり手堅き含みで保合つてゐる。

上ゆく と 下来る 雪や秋の天 凡 兆

角、平鋼 角鋼細物は既報の如く伸鐵品にリードされた形であるが、他のものはメーカーよりの出廻り不順調なるため相當な値頃を示し就中 38mm 並に 65mm 等は市中極端なる品掠れにて異常に高い。平鋼民間寸法ものは在庫豊富なるため不伸。3 吋幅以上のものは伸鐵の進出なきため 10 圓以上を唱へられてゐる。

型鋼 小形アングルは先般共販の大幅値下げあり摺て外註品の入荷相當あり従つて相場は遂に原價を割るに至つた。中形アングルは外註品の入荷多く且つアウトサイダーよりの荷廻り旺盛なるため相場は茲許伸憚みの態であるが荷動きも相當ある所からこゝらが底であらうと見る向きが多い。大形アングルは市中品薄のため氣配は睨りと云はれてゐる。チャンネル及びジョイスト小形ものは小量乍ら外註品の入荷あるも他は概して在庫薄から手堅く保合つてゐる。

鋼板 1、2 中板は多量の保税品を眺めて氣を悪くしてゐる。然し目下需要期に向ひつゝあるので先行樂觀視されてゐる。厚板は引續き荷廻り順調なる所へ賣行も捗々しからざる所から相場は頭重い。

線材 目下の呼値は 神戸製鋼品 1 噸 金 127 圓也
當所品 1 噸 金 127 圓 50 錢也である。

市中品薄の所へ製品界も需要期に入ると共に愈々活況を呈してゐるため、ロッドも先旬來別表の如く 10 圓方の暴騰を演じた模様である。

鋳力板 需要期入りと共に地方よりの注文もやうやく本格的となりつゝある様子で氣配は幾分好轉したと云はれてゐる。然し目下の市中在庫状態並に外註品の入荷状態からして目先樂觀は禁物とされてゐる。

訂正通知

6 月中及 7 月中三港輸入概況に揭示したる品種別數量表中誤ありたるにつき同箇所のみにつき次の通り訂正す。

1) 6 月中 (旬報第 235 號掲載)

品 種	6 月 計	本年累計
平 鋼	4,149	8,226
鋼板 0.7mm 超	不 變	41,608
同 0.7mm 以下	不 變	2,428
計	42,347	149,537

2) 7 月中 (第 238 號掲載)

品 種	前 月 計	本年累計
平 鋼	4,149	10,576
鋼板 0.7mm 超	不 變	57,272
同 0.7mm 以下	不 變	2,435
計	42,347	193,168

販 賣 旬 報 第 242 號 昭和 8 年 9 月 21 日

製 鐵 所 販 賣 部

11、12 月積當所先物の申込と引受—申込 2 萬 8,000 噸

昨年晩夏鋼材騰轉の契機を作り、本年に入りてより他鋼材は浮沈の道程を辿つたのに大型物に限つては常に堅實な足取りを以て推移し、他鋼材に患されて若干の軟化脱れぬが然も猶市場の花形の位置を確保して居る爲め、先物の申込は逐次増加の傾向となり、前月の 2 萬 2,000 噸より 6,000 噸も増加して 2 萬 8,000 噸の申込となつた。

揚地別から見ても、品種別から眺めても前月と比較して特別な變化は無く大體同じ様に總てに増加の傾向を辿つて居る。

引受に就ては大凡前月と同様にする積りであつたが工場や品種の關係で若干減少して 3,300 噸となり其概數は

大 型	4 型	2 中	計
2,178 噸	792 噸	330 噸	3,300 噸

工場別、品種別の詳細の表は後に掲記する。

11、12 月先物申込高

揚地 品名	東 京	大 阪	名古屋	其他	合 計
角 鋼	—	—	—	36	36
平 鋼	—	—	—	42	42
等 山	1,470	2,531	—	—	4,001
不 等 山	1,430	2,815	—	—	4,245
溝 形	4,545	5,902	90	15	10,552
工 形	2,715	6,084	40	—	8,839
合 計	10,160	17,332	130	93	27,715

10、11 月積鋳力板賣出協議會—据置

月日場所 9 月 14 日 製鐵所東京出張所

出席者 4 社、東京問屋及製鐵

議 事 10、11 月積鋳力板賣出に關する件

1、値 段 買手希望 外注値段は前月は米國物が最低なりしに、今月は獨逸物が安値となつた。Cit に就ては前月に比し若干の下轄を示したのが爲替關係が軟化したる爲め始んど前月と變らぬ値段となつた。只先行は爲替の軟調に一縷の望を繋いで居る。

又 7 月に於ける弗爲替奔騰の際の輸入手當は噂を裏切り案外尠なき模様にて結局東京 3 萬乃至 3 萬 5,000 箱 大阪 5、6 萬箱に留まる如く、此數量は需要期に對して決して過多とも思はれざるも、現在に於ける不伸を加味して 100 封度 14 圓 3 錢、170 封度 26 圓 50 錢とされたしとの事であつた。

猶數量に就ては調節の意味より成るべく動き様されたし。

製鐵所にては一般狀態が前月と大なる變化なきを以て据置が妥當なるべしと提案し、買手側は前月の建値が苦痛を感じたるを以て今月に於て是非正されたしと再度希望せられ種々協議を重ねたが結局製鐵所提案通り据置きと決定した。

100 封度 14 圓 60 錢(据置) 170 封度 27 圓(同)

2、數量 製鐵所は 800 噸程度まで賣出し得る能力あるも、買手希望もあれば 400 噸の賣出しと決定した。

3、小判の數量 過去に於ては主として印刷機の關係上小判の數量の多きを望みたるも近年機械の改良に伴ひ大判に變りたる等の原因により、今迄の小判 20% は需要に比し、過剰を感じるを以て減少されたし、噂によれば製鐵所に於ては小判 20% を製作する爲め特に大判を切斷する如き事ある様なるも將來は大判にて出されたし小判は市場に於ては現今は全然不用なりと云ふ提案があつた。

製鐵所は斯る言を聞くは初めてにて、今迄の経過よりして是非必要なるものと考へたるも、將來に就ては研究考慮すべしと云ふ返事があつた。

4、100 封度を 200 封度とするの件

100 封度は将来 200 封度としたしとの製鐵所よりの提案あり、買手としては大阪の意向も聞きたる上返事すべしとの事であつた。

5、外注値段次の通り

Quotation for Tin plates, Oct./Nov., Ship't
American make.

	100 lbs.	170 lbs.
Cif price	\$ 3.91	\$ 7.18
Ex. @ \$26 3/4	¥ 14.63	¥ 28.84
Int. (0.9%)	0.13	0.24
Duty	0.72	1.22
Charges	0.08	0.15

¥ 15.55 ¥ 23.45

	100 lbs.	170 lbs.
Cif price	£ 0-17-0	£ 1-11-6
Ex. @ 1/2%	¥ 14.44	¥ 26.76
Int. (1.3%)	0.19	0.35
Duty	0.72	1.22
Charges	0.08	0.15

¥ 15.43 ¥ 28.48

11 月積三S會賣出協議會一据 置

月日場所 9 月 16 日 製鐵所東京出張所

出席者 三井、三菱、高島屋、日立及製鐵

議 事 11 月積珪素鋼板賣出に關する件

1、値 段 外注 Cif は依然として不動、前々月も前月も同様にて只爲替關係にて若干の高値となりたるも、其爲替も昨今浮動氣味にて漸落を報ずるを以て、外注と相當の値開きはあるも、強て之を動かすべき理由もなく従つて前月通り据置と決定した。

2、數 量 大凡前月通り 1,000 吨内外の賣出しとした。

3、締 切 9 月 22 日

決定値段 (イ) 電動機用珪素鋼板 B 1 級

函入のもの 1 吨に付 金 305 圓(据置)

裸バンド締のもの " 金 295 圓(")

(ロ) 電動機用珪素鋼板 C 1 級

函入のもの 1 吨に付 金 325 圓(据置)

(ハ) 電動機用珪素鋼板 D 1 級

函入のもの 1 吨に付 金 345 圓(据置)

(ニ) 變壓器用珪素鋼板 T 1 級

函入のもの 1 吨に付 金 420 圓(据置)

(ホ) 2 級品 2 割以内混入差支なし

2 級品の賣價は各々 1 級品賣價の金 30 圓引のこと

(ヘ) 珪素鋼板厚物は T 級品は金 10 圓引其他のものは各種共金 5 圓引のこと

Latest current price of Foreign Electrical Sheets

		Tokyo, 15th Sept. 1933.				
English (Ex. 1/2)		American (Ex. 27)				
Stalloy (T)	Special Lohys (B)	Apollo Special (T)	Aamco Trancor#2 (T)	U. S. Electrical (B)		
Cif per 2240lbs	£27-11-6	£21-2-6	\$ 133.88	\$ 135.91	\$ 105.20	
Exchange	¥ 472.70	¥ 362.12	¥ 495.84	¥ 503.35	¥ 389.62	
Interst 1.3%	6.14	4.70	6.44	6.54	6.07	
Imp. Duty	6.77	6.77	6.77	6.77	6.77	
Landing Charges	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	
Per long ton	¥ 486.71	¥ 374.69	¥ 510.15	¥ 517.76	¥ 402.56	
Per 1,000 kg.	¥ 479.01	¥ 368.76	¥ 502.09	¥ 509.58	¥ 396.16	

特線會賣出協議會

月日場所 9 月 16 日 製鐵所東京出張所

出席者 岩井、安宅及製鐵

議 事 特殊線材賣出に關する件

當所特殊線材に就ては美裝鋼板、珪素鋼板などと同様の趣旨に基き岩井、安宅兩社を通じ販賣しありたる處、今回兩社にて特線會を組織し本日第 1 回賣出協議會を開催した。

特殊線材は過去に於ては我國に於ける製線能力等の關係により殆んど外國品の蹂躪に委ねる外策無かりしものが、技術者の不斷の研鑽と使用と各工場の鞭撻により優秀なる製品を供給し得るに到りたるは邦品の爲慶賀に堪えざる處である。

今回は第 1 回の賣出しの事とて數量も約 2,000 吨に留めた。

鋼品種は現在の處次記の 7 品種である。

太 番 高炭素材 低炭素材 木捻用線材
電 信 材 含銅鋼線 熔 接 材

9、10 月積鐵力板の引受

寸法別、揚地別は後日其の指定を受くるも引受數量は 400 吨に限定され、而も賣出當日 4 社均分に割當てられる事となつてゐたので 9、10 月積の鐵力板は取り立て、言ふべき何物もなく 4 社仲よく 100 吨分け取つて、御座なりに夫々の地方に散布したに過ぎないと云ふ状態であつた。

9、10 月積鐵力板の引受數量表

區 別	社 分	申込高	引受高		計
			100lbs	170lbs	
東大名其	京	177	53	124	177
	阪	183	56	132	183
	古	15	5	10	15
	屋	20	6	14	20
	他	20	6	14	20
	計	400	120	280	400

11、12 月積小型山形共販賣出理事會一据 置

月日場所 9 月 11 日 製鐵所東京出張所

出席者 釜石、製鐵及三井

議 事 11、12 月積小型山形鋼賣出に關する件

市中手持は今は大阪の調査完了したが、之れに據れば東京約 1,600 吨、大阪 1,300 吨にて合計 2,900 餘吨となつた。此數量は今迄と大なる變化もなく只製品が減少し釜石製品が稍増加の傾向にあるものと見られて居る。

一方外注値段は一路昂騰し今月の如き 4 志内外の高値を呼んで居る加之爲替安が之に拍車を加へて河岸着は 140 圓に迫るものさへあるに至つた。又市場關係は一般の鋼材と同様近來微弱ながらも、底値より立ち歸らんとして居るだけで大なる變化もなきを以て前月値

段の据置きとせられたしとの買手希望あり。

之に對し理事會は、賣値は買手希望据置きが妥當なるべしとの意見の一致を見、數量に就ては積極的に賣向ふ必要もなき故、申込を見たる上決定することとした。

猶前月値段は 8 月 25 日理事會を再會し 次の通り決定した。

A	103 圓	(4 圓下げ)
B	95 圓	(7 圓下げ)
C	90 圓	(")

であつた。

Small Size Equal Angles Quotations

Tokio, Aug. 18th, 1933.

Specification	Hamburg Tel. Aug. 17th 1933.	Exch. @ 1/2-1/8
mm		
1/8" x 1/8" (3x20)	£ 6-12-3	¥ 137.70
1/8" x 1" (3x25)	6-3-3	130.18
1/8" x 1 1/4" (3x30)	5-18-3	126.00
1/8" x 1 1/2" (3x40)	6-7-6	133.73
3/16" x 1 1/4" (5x30)	5-18-3	126.00
3/16" x 1 1/2" (5x40)	5-13-9	122.24
3/16" x 1 3/4" (4x45)	5-13-9	122.24
1/4" x 1 1/2" (—)	5-13-9	122.24
1/4" x 1 3/4" (6x45)	5-13-9	122.24

10, 11 月積線材共販賣出理事會—内地 3 圓—輸出 5 圓上げ

月日場所 9 月 15 日 東京丸ノ内會館

出席者 神戸製鋼、製鐵及 5 社

議 事 10, 11 月積線材賣出に關する件

1) 10, 11 月積線材賣出に關する買手の要望

先月中旬以來線材の出廻り不圓滑、増産恐怖に依る先安見込からの旗賣の狼狽買理により異常の高騰を見たるもこれは全然突發的原因に依り恒久性あるものと認められざるを以て現在の市況よりする極端なる引上は警戒を要す。

上の見地よりして 先月値段より 2 圓上げ

製鐵所内地物 117 圓 製鐵所輸出品 102 圓

數量 製鐵所内地物 7,000 噸 製鐵所輸出品 4,000 噸

にて賣出願度し。

2) 理事會 製鐵所積運品の整理、賣出中止、アウトサイダーの數量が案外に少なりしことに依り各工場の材料が極度に減少した事と需要期とが交錯して、9 月初旬には東西共呼値 130 圓迄昂騰したが其後製鐵及神戸製品の出廻り順調となり氣分も落ち付きとなりたるも、投機氣分濃厚なる線材にあつて餘りに市場を興奮せしむることは妖魔外注を呼ぶ虞れ多分に潜在するを以て、買手側の所謂「極端なる引上」は當然慎むべきは勿論なるも、外注値段とこれだけの値鞘を有する 今日内地向 3 圓程度の値上げは至當にて、又輸出向に就ては海外市場の哺育は單に値上げのみに存せず寧ろ輸出業者の統制がより切要なるを以て、外注値段を参照すれば寧ろ 5 圓位の値上げをなす方が其目的に合することと思惟せられ結局次記の通り決定した。

内地向 118 圓(3 圓上げ) 格差從來通り

輸出向 105 圓(5 圓上げ)

數量に就ては神戸製鋼が 8 月に工場修理をなして若干の積遅れを生じたる關係もあり製鐵所との積出狀態と歩調を合す意味もあり、買手希望も加味して次の通りの賣出しとした。

内地向	輸出向	計
6,000 噸	3,060 噸	9,000 噸

3) 外注次の通り

Wire Rods	
c.i.f.	£ 7-0-0
Exch. 1/2-1/8	¥ 118.94
Interest. 1.3%	1.55
Landing Charge	1.20
	¥ 121.69
Duty	23.01
	¥ 143.70
Per 1,000 kgs.	¥ 141.43

10, 11 月積中板の締切—申込 4,600 噸

8 月 18 日に締切つた 10, 11 月積中板の申込及引受の結果は別表の通りである。

あれだけの外注を重荷とも感ぜず、前月は 5,400 噸の申込を見たが今月は約 1,000 噸減じて 4,600 噸となつた。此位の震幅は特に理窟を付ける程の原因がある譯ではなく其時の感じの總和で、強て求めれば手持増加の迫力とも云はれぬ事もない。中板に關する限り過去數年鋼材界混亂の狀態の折にも飄然として安定の孤島を守り繼けただけ、今日に於ても大なる浮動無く堅實な歩みを續けて居る

引受到就ては 1 中板物が工場能力關係、積遅れ整理及び申込の減退狀況を加味して 400 噸餘の引受減の約 1,000 噸となし、2 中板も 32mm に於て約 300 噸減となし結局 2,700 餘噸で前月の 3,500 噸に比し 800 噸許り減少した。是は一面工場の整理を幾分にも促進すると共に市場の消化力を助けるものと見られて居る。

10, 11 月積中板の申込及引受高

向 區 別		東	京	大	阪	名古	屋	其	他	計
申 込 高	16mm	790		280		125		5		1,200
	23	625		140		35		—		805
	32	800		650		145		—		1,595
	45	505		475		50		15		1,045
	計	2,720		1,550		355		20		4,645
引 受 高	16	265		280		80		5		630
	23	200		145		20		—		365
	32	315		650		80		—		1,045
	45	210		475		20		15		720
	計	990		1,550		200		20		2,760

プラツセル齋藤囑託通信 9 月 16 日入電

爲替下落しつつある爲め氣配軟調なれど相場不變

8 月 25 日 發信 市況不相變暑休中とて閑散なれども引續き、Cosibel へ、各國よりの入注あり、殊に日本からは絶えず薄板の入注あると申居り人氣は一般良好に御座候

9 月 1 日 發信 市況は引續き閑散なれども入注は漸増を傳え手堅く協定値段を維持致居候

半製品は英國向商内漸減に引換へ日本、伊太利、ルーマニア、スカンディナヴィア等向の入注を唱へ居候

	Export	Inland
Bars (base)	£ 3-0-0	fr. 535'00
Angles (")	3-0-0	535'00
Joist N. S.	2-15-0	535'00
" B. S.	2-16-6	550'00
Hoops (hot rolled)	3-15-0	675'00
Billettes (4")	2-5-0	410'00
Wire Rod	2-7-0	440'00
Sheetbars (assort)	2-8-0	470'00
Plates (5mm or 3/16")	4-1-0	675'00

東 西 市 況—好調好望

此所 4, 5 日來市況は飄轉秋高相場の徴候を現はして來た。

其の理由としては (1) 季節的關係に依り需要ボツボツ擡頭した事 (2) 買控の後の品薄、從つて中には荷動を過度に感じて仲間内の取引も起つた事 (3) メーカーの強腰、の三つが挙げられてゐる。

斯くて目先自然の運行の儘に働いた秋高相場と見る事が出来るが一方靜かに最近の市況を顧みる時、例年になくひどい夏枯と云ひながらも投げ退かず賣崩さず、酷暑と闘ひ低迷に抗して來たのは、涵養された實力の然らしめたものさきながら變革されつゝある經濟界と氣迷ひつゝも何物かを孕む世情に期待を繋いだからで其處に從來の周期的反撥のみではなく將來性ある根據が伏在してをり從つて若し過去の如く無謀なる買付が無ければ今日の市況は線香花火式ではなく健實なる推移を迎るのではないとも見られる。

事實相場の居處變りを要する經濟事情と非常時氣分は横溢してゐる

るので實在の周期的反撥には大して期待を繋がないが先行に潜在意識が加味されて大局觀に善處せんとする氣運が窺はれ秋高相場場の底に尙ほ一層手堅い氣配ありと云はれてゐる。

東京市況

丸鋼 6mm, 8mm は材料高、注文増加と伸鐵の強腰を固める材料の續出に大阪では 95、6 圓の高値唱となり従つて西路よりの流入杜絶に加へて需要相當に有る爲め 3、40 錢方反撥し 9mm, 12mm は氣配さして涉々しからざるも伸鐵に安物なくて是れ又強含みとなり、ベース丸は引き續き共販關係を氣遣はれながらメーカーの硬化期待と他寸法の強調に引摺られて底入れと見られ概して安賣は慎まれてゐる。中丸は舶來物の入荷も一巡し西路へ引かれる物もあつて好轉し相場は 10 圓 50 錢と駢りを傳へられ太丸は不佳變市中在庫は尠いが元來が荷動の少い物なので大して相場は變化せず此所數旬來 11 圓 5、60 錢と手堅く保合つてゐる。

角、平鋼 角、細物は市中在庫も相當に、伸鐵品の出廻りもあり旁々見越買の有る物でもないが丸の氣配を映して底堅く、19mm 以上は總じて品薄に 50 錢方上向いて 19mm は 10 圓 50 錢 38、44mm 50mm は 13 圓前後を唱へられてゐる。

平、民間サイズは品物比較的潤澤の爲め上げ足遅々なるも當所サイズは賣出制限に氣を持たれ 9mm×19mm の如き 1 時 8 圓 50 錢捌で持ち扱つてゐる物が 10 圓臺に反撥し 75mm 以上は數旬來値段の居處が高かつた爲め此處へ來て目立つて躍ね上らないが高値唱のまゝ氣配引續き強調と云はれてゐる。

型鋼 小型山形 3×20 は 11 圓 50 錢 4×45 は 12 圓 50 錢と品掠の爲に飛び放れた物もあるが概して小山は 10 圓乃至 10 圓 50 錢の儘保合、中型山形は問屋間に 92 圓維持の申合せあり市中在庫も漸減の折柄氣配好轉し申合せ値頃まで買進まれてゐる。大型物は當所のカットに加はへて思惑買現れたる爲め人氣良く 4、50 錢方昂騰し不等邊も中型は外注品少く入荷も順調ならざる處から切れ物も現れて 3、50 錢方上向き、大型物は等山同様強調持續。溝、工形も概して品薄の折柄共に大型物に思惑買あり旁々入用買もボツボツ有る處から引締り 50 錢乃至 1 圓方反撥したとも云はれてゐる。

鋼板 16mm は舶來物の消化も遅々、市中在庫も相當に有る處から他鋼材に比して氣配涉々しからず保合状態ながら 4×8 は品薄の爲め 15 圓 2、30 錢に取引され 2'3 は依然たる品掠れに成行 3×6 は 15 圓 5、60 錢 4×8、5×10 は 16 圓 3、50 錢と上放れてゐる。3.2 は在庫は豊富なれど荷動有る處へ買も出たので唱値 14 圓見當に躍進し中板は一般に安物は買進まれ問屋間の商内もある處から商氣動くとも云はれて居る。

6mm 以上も市中在庫が案外に尠いと噂と外注との値鞘相當に有る處から此處當分輸入困難が氣構へられて氣配好調 13 圓捌の商内も現れたと云はれてゐる。

大阪市況

丸鋼 6mm, 8mm は伸鐵品に對する引合激増の爲め 1 圓方反撥して 94、5 圓に上放れ 9mm, 12mm も伸鐵切揃物 8 圓 7、80 錢と前週に比し約 8 分方の昂騰に是れ又強調ながら茲許引合 1 段落と云はれてゐる。ベース物は共販の値上發表と鐵筋用に買物集中したる爲め 8 圓 70 錢を唱へられ中丸はメーカーよりの出廻遅く輸入品も少量となり概して在庫漸減の傾向に何れも上向き、11 圓捌を唱へられなほ引續き漸騰氣配なれど帳端待ちに目下さしたる引合なし、太丸不變。

角、平鋼 入荷の不圓滑と伸鐵の値上と元來の在庫品薄と相俟つ

て唱値 9 圓 4、50 錢と硬化しボツボツ需要喚起の氣配ながら今回大阪伸鐵業の共販成立したるに依り今後の成行は豫想し難しと云はれてゐる。

型鋼 小山形は舶來物の在庫豊富の爲め兎角頭重い商狀を呈してゐたが共販の賣出方針と市中在庫品の調節に望を囑し、昨今漸く底入氣配となり中山は在庫豊富、舶來品潤澤に加へて積遅れ品有る上に比較的出足鈍かりし爲め一時は 9 圓割れの軟調氣配を示したるも、先般の協議會の空氣に刺戟されて下げ止り漸次好轉需要擡頭も期待されて昨今 9 圓 50 錢まで見直し、大型物は依然順調なる推移を辿つてゐると云はれてゐる。溝形及工形は品物の壓延豫定に依り時別に相場の高値はあるが不相變堅壓を保持し他品に比し面白味多く市場を賑はすと云はれてゐる。

鋼板 中板は復々市場の人氣者となり隨所に仲間内の賣買行はれざる處へ輸入品の一段落と共販の賣出少量の爲め在庫漸減と云ふ好材料が加味されて 16×4×8、15 圓、32×4×8、14 圓と昂騰し氣配軟調ながらアウトサイダー進出の噂に自重の色ありと云はれてゐる。原板は在庫豊富の爲め今一段の伸力を缺くが相場は底入れ模様にて重要な如何に依つては注目を要する狀勢と云はれてゐる。

線材 需要期に直面したる爲め市場自ら活氣あれ共相場は前旬よりも下押し 120 圓程度を唱へられ商内も日和見模様ながら先行買氣充分に有りと見られてゐる。

鐵力板 6 月以來の對米爲替の急騰に乗り買付けられた弗立外注品が昨今續々入荷し居るも實需家は相變らず睡眠狀態を續け一向に買氣無き爲め荷捌思はしからず滞貨は益々増加の一路を辿り、一方思惑筋は金融の關係もあり新値々々と賣逃げて相場一向に冴へざる不振の折柄切角前日來對米爲替弱含みの爲め持ち直した相場も復た兩 3 日前より爲替の回復と共に下押し傾向に轉じたる爲め買手筋は總見送りとなり商談一入閑散と云はれてゐる。

販賣旬報 第 213 號 昭和 8 年 9 月 30 日

製鐵所販賣部

9、10 月積六軌會一据置

月日場所 9 月 19 日 大阪平和俱樂部

出席者 日本レール及製鐵

議事 9、10 月積輕軌條賣出に關する件

1) 値段 今回の六軌會は、9、10 月積輕軌條の賣出となつた。外注値段は最近のものは無きも綜合するに大なる變化も認められず、市場は需要期に直面しあるも、豫期されたる程の活動も見られざる反面特に悪化の徴候も見えず樂悲共特に取り立て、數へる程の材料も見當らず、買手は一應 3、5 圓程度の値下げの要望ありたるも賣手としては他鋼材の環境及受注數量より見て寧ろ 2、3 圓の値上げを考へたるも、兩者共是非にと主張すべき根據も見出されず結局次記の通り前回の据置きと決定した。

記 10 哩未滿 115 圓(据置) 10 哩以上 113 圓(〃)

2) 數量 數量は買手側の要求として 6,000 噸ありたるも、工場關係より見て 6,000 噸は到底不可能にて、買手側の熱心なる要望もありたるを以て、聊か無理ながら 5,000 噸の引受をなした。

11、12 月積賣出美板會一賣出中止

月日場所 9 月 19 日 大阪中央電氣俱樂部

出席者 三井、高島屋、大阪問屋及製鐵

議事 11、12 月積美裝鋼板賣出に關する件

1) 勞頭昨日來當所技術者 1 行が大阪に於ける美裝鋼板の使用工場見學に就き次の所感開陳あり。

(1) 製作上参考となるべき收穫あり

(2) 4 種的美装鋼板の特性を充分利用し得る用途に合せざるものあり。

次で美装鋼板の將來に關し理論上より云へば「赤」の優良品に移るべき筈なるに、現在にては鶯、鳩の赤にて總體の 8% に充たざる現狀なり、實際上安くて悪いのでければ結局美装鋼板の必要なかるべしとの販賣部側の意見に對し、買手側は最初は赤と白と品質接近しありたること、昨秋以來鋼板界の多忙期に遇ひたるを以て手数を要する「赤」を使用し得ざりしにも原因するものにて昨秋來の統計のみに據るを得ず又美装鋼板も市場に擴まり相當の基礎も確立したることも考慮されたと希望あり、技術者側は用途に依り品質を換へる方法により適材を適所に利用するが可なるべしとの意見が述べられた。結局美装鋼板の使命たる優良品に還る爲め白鳩の品質を向上せしめたる上將來行くべき道を考ふべしと云ふこと、現在市場に進出する美装鋼板の規格を明確に承知しそれより向くべき方面に進出すべしと云ふ兩意見が出て、技術者が東京方面を研究の上決定することとした。

2) 11、12 月積に就ては、第一項の如く根本事項に於て將來研究決定すべきこともあり、市中在庫も相當豊富な上積遅れも整理する意味もありて今月は賣出中止と決定した。

10、11 月積鋼力板の引受

鋼力と名のつくものの全部の今年上半年の三港輸入は昭和 4 年以來の最高數量であつた、昨年上半期のそれよりも多く 3 萬 6,000 吨である。前年は下期に入つてから激減してをり 7 月が 4,700 吨 8 月が 3,000 吨 9 月が 1,800 吨であるが、今年は 7 月 3,700 吨 8 月 6,000 吨 9 月は速報からの推定ではあるが 6,000 吨に達す

10、11 月積鋼力板申込及引受高

區 社別	申 込 高	引受高		
		100lbs	170lbs	計
東 京	189	58	131	189
大 阪	201	59	142	201
名 古 屋	13	4	9	13
其 他	19	6	13	19
計	422	127	295	422

る見込なので若し此の狀態を持続すれば恐らく今年の輸入は昭和 4 年の 6 萬 6,000 吨を突破するのではあるまいかと云はれてゐる。此の内に市場向の 100 封度と 170 封度物がどの位含まれてゐるか判然しないが若し之れに代用される物も勘定に入れれば相當の數量に上るのではあるまいか、兎に角鰯腹詰め込んでゐる事は事實で本所としては 400 吨以上を賣出す餘力はあるのだが市場は依然 400 吨程度で我慢してより以上の賣出を熱望する聲を餘り聞かないのは何と云つても此の外注の影響で當分は此の程度を割當てる狀態を續けるものと見られてゐる。

10、11 月積美装鋼板申込及引受

今月の賣出數量も 400 吨と限定されてゐるので從來通り申込に於て既に引受數量に合致させ其の儘の數量を引受けられた。

因に赤印が極端に少く大部分が白印に集中されてゐるのは從來赤白の品質が混合されてゐたので値段と品質との關係からであるが、いづれ各用途に適切な品質が向けられるやうになるので此の申込狀態も近く變化を來すものと云はれてゐる。

10、11 月積美装鋼板申込及引受高

品 種 法	白 鶯	赤 鶯	白 鳩	赤 鳩	計
B.W.G.#22	24	—	2	—	26

＼＼	# 20	3	—	4	5	12
＼＼	# 19	6	—	—	5	11
＼＼	# 18	24	—	2	2	28
1.6mm	107	—	63	—	—	169
2	7.5	—	5	—	—	12.5
2.3	13.5	—	34.5	—	—	48
3.2	23.5	2.5	57.5	10	—	93.5
計	208.5	2.5	167	22	—	400

黒鉄共販最終理事會—將來の對策

月日場所 9 月 20 日 大阪甲子園ホテル
出席者 川崎、中山、徳山、日鋼及製鐵

議 事 各種報告 日本に於ける鋼材統制機關として眞先に成立して、鐵鋼界の一大劃期を作成した紀念すべき黒鉄共販も、川崎製鐵工場の重大なる方向轉換を契機として遂に解消するの已むを得ざる狀態に立到つたが、組合としては當然 9 月盡日迄繼續するので其最後の理事會を本日開催し、積田高、會計等諸種の報告があつた

2、製鐵所の新提案 今回の黒鉄共販の解散は、坊間には於ては各種の悪宣傳が行はれたが、決して感情の疎隔等に基因するものでなく、全く自衛的立場より已むを得ざる事情が其主因であつたので、從つて解散と決定した今日でも各組合員共和氣靄々として居て、薄板界への關心の程度は之が爲め決して稀薄とはなつては居ない。

然し事態が斯く決定した今日只今直ちに覆水を盆に歸すと云ふことも當然不可能であるが、此儘永遠に葬むること無く何等かの形式と方法で薄板界の統制に寄與する如き行動を起す必要があると思ふと云ふ提案が製鐵所からあつて、組合員も其趣旨には大體賛意を表されたので、近き將來に於て其具體的方法等に就き研究すると云ふ申合せをした。

3、4 社への通報 過去 3 ケ年間共販の販賣機關として、一方ならぬ努力を拂はれた 4 社に對し、理事長より黒鉄共販が一應 9 月盡日を以て解散と決定した旨が報ぜられ併せて謝辭が陳べられた。

11、12 月積厚板共販賣出理事會—据置

月日場所 9 月 21 日 大阪甲子園ホテル
出席者 川崎、淺野、東海、製鐵及 4 社

議 事 11、12 月積厚板賣出に關する件

1、値段に對する買手希望 外注値段は一時 6—18—6 迄昂騰したるに近來稍軟調となり、本日入電は 6—17—0 にて爲替も浮動氣味なるも 1 志 2 片 $\frac{1}{8}$ にて換算して 141 圓 68 錢と前月に比し河岸着にて 5 圓近くの高値を報じ、内地市場は外注、内注の壓迫が相當力強きも、需要期に入りたること、最近市場人に非常時の觀念に基き強氣が交錯して、下支へとなり東西共定尺 127、8 圓見當を往復して居る。然し大阪市場は此外中山、大阪製鐵製品が近來市場に進出し初めた、勿論今の處實質的には大なる數量ならざるも精神的影響を受けて弱氣材料と云ふことは否めない。

是等を加味して買手希望は例の通り据置きであつた。

2、理事會 共販は 5 月に於ける外注 128 圓時代の儘現在迄引き續き据置きを繼續し今回に於ける外注との開きは 33 圓以上となつた然し現今に於ける鋼材界一般の趨勢は丸鋼に祟られて頭を押えられ、只需要期と市場の強氣に支へられて居る有様である。理論的に云へば獨自の立場にある厚板としては當然値上げすべきであるが此際は先づ穩健に進退するがよかるべしとの主張ありて決局買手希望通り据置きと決定した。

耳 付 108 圓(据置) 定 尺 116 圓(＼)

3、數 量 數量も大凡前月と同様 3,000 吨程度の賣出しとなつた。

4、締 切 9 月 27 日

10、11 月積線材の引受—引受 9,000 吨

線材は製品の需要期と、線材そのものの調節と相俟つて近來堅實に上伸を續けて大凡 130 圓見當を保持して居ると見られて居る。

今月の賣出數量は神戸製鋼も工場状態も恢復し、製鐵所は豫め製作を急いであつたので、前月に比し内地向で 1,000 吨増加の 6,000 吨とする事が出来て、市場の希望の一部を満すことが出来た。

輸出向は前月同様 3,000 吨であつた。買手側では可なり多量の希望もあつたが能力關係で、そうそうは受注出来ないの故此數量に制限した。

猶輸出に就ては餘程慎重な態度で千載一遇の此好機を活用して我市場の確保を必要とするものと思はれる。内地の輸出業同志の競争の如きは徒に我信用を失墜する以外何等の効果はないのである。之が爲には我勢力範圍の海外市場の調査が最緊急事で是れ無くては輸出に對する何等の基礎も將來の計畫も立ち得ぬ譯ではあるまいか。

10、11 月積線材申込及引受高

區別 向先	申込高			引受高		
	神戸	製鐵所	計	神戸	製鐵所	計
東大	—	—	—	599	1,597	2,196
名阪	—	—	—	2,701	883	3,584
古屋	—	—	—	—	160	160
其	—	—	—	—	60	60
計	—	—	—	3,300	2,700	6,000
輸出	—	—	—	1,700	1,300	3,000

11、12 月積小型山形鋼の申込と引受—申込 2,500 吨

9 月 19 日締切つた小型山形鋼の申込は前月より 900 吨増加して 2,500 吨となつた。

釜石は 60 餘吨の増加で前月と大差ないが増加の大部分 800 餘吨は品に對する申込である。是れは最近當所が引受をカットし従つて市中に品薄物を生じ相場も高値を唱へられてゐる處から自然品に買氣が集つたものと見られてゐる。

兩所社合計 2,500 吨の申込は最近としては最も多い數量であるが需要期ではあるし市況も稍見直されてゐるので切物を目掛けて此の程度の増加を示すのは當然で無難なる申込状態と云はれてゐる。

積出の關係上釜石の全部は引受けられたが元來 1,000 吨乃至 1,200 吨程度を需要の常態とする小山形なので當所品は品薄物に厚くし、出來得る限り市場の要求を容れて 1/3 にカットされ合計 1,260 吨の引受となつた。

11、12 月積小型山形鋼申込高及引受高

區別 向地	申込			引受		
	釜石	製鐵所	計	釜石	製鐵所	計
東大	170	890	1,060	170	245	415
名阪	415	895	1,310	415	314	729
古屋	46	70	116	49	33	79
其	29	19	48	29	8	37
計	660	1,874	2,534	660	600	1,260

東西市況—秋高相場

9 月に入るまで一往一來陣痛の苦しみを味つて居た鐵鋼界は前旬に入るに及んで一縷の曙光を認め、今旬に至つて益々其峰芒を現はし、25、6 日頃より大阪丸鋼の翻轉に刺されて東京も一齊高を報じ明朗な氣分となつた。

今秋の先陣は角、平が承つた。之れは地方筋の買氣が豫想外に多かつたに起因するもので引き続き大型を堅調に導き、中板を引き上げ、最後に丸鋼に點火せしめたと見られて居る。

將來の全般の硬軟は一に懸つて此丸鋼の強弱にあるが、現在の處では此昂騰の眞因の捕捉が困難ではあるが茲數日中には其全貌も明

瞭となるであらうと云はれて居る。

市場と云ふものは寔に正直で、昨日まであれほど邪魔扱ひをした伸鐵も何時の間にやら其存在を忘れられ大阪の未完成の統制まで強氣の材料に變轉する騒ぎで、輸入などに到つては全く影を潜めて喰ひ足らぬ口吻さへ聞くほどであるが何時まで斯る状態に置くかは神以外に知るものはない。

東京市況

丸鋼 王座動く—永い間沈淪状態を續けた鋼材の主力丸鋼も前旬並べた様な諸材料の利目が追々と現はれて、27 日には大阪臺變りの報を入れて東京も堅調を傳へ、27 日夕には成行 9 圓が至當なるべしの聲きへ出る様になつた。然し震源地大阪の實情が未だ明確ならず或は大阪市役所見積り 83 圓があるとも云はれて一沫の不安氣分は殘されて居るが兎に角珍らしい現象である。好轉すればあれ程やかましかつた伸鐵の聲も何時の間にやら地を拂ひ、何でも有利に解釋される様に變るのが不思議である。茲許暫くは伸鐵の歎きも聞かずに済むかと思ふとそれだけでも朗かである。

細丸、ベース、中、太丸共一齊に駢りて 90、100 の如きは 11 圓 5、70 錢を唱へて居る。

角、平鋼 地方筋の旺盛な買手に煽られて今秋の導火線となつた角、平は市中も大部手持薄となり、角の 25mm が 12 圓を呼び平も總體に駢りを續けるなど茲にも珍らしく朗らかな空氣が漲つて居る。

型鋼 惠まれざるは小山である 3×20 の 11 圓 20 錢は別として 5×40 の 9 圓 2、50 錢など進度遅々として取り殘された觀がある。問題は中山である、どうやら此處まで昇つて來たものゝ、此騰勢を横目に睨らんで寄らば切るぞと身構へて居るものに例の保税と云ふものが在る、其値頃は 95、6 圓とも 97、8 圓とも云はれるが兎に角其邊まで近づけば、バサリバサリバサリの税濟して、熱を冷しそうなのと、市場では釜石が何時出來るか年末か 1 月頃かと盛んに氣に病んで居るが、保税は 6×50 と 6×65 と 9×75 が主力と云ふことだけは解るが其數量は一向不明で或は無いかも知れず、或は甚大な數かも知れぬと云ふ化物ではあるが一應は 95、6 圓まで伸び得る餘地があることは確實である、大型等山は好調になるに従つてあれほど多かつた舶來も急に姿を消し品薄に豹變し強調を唱へられて居る、不等邊共振サイズ不相變入荷少く順調、溝は特に光つて一齊高を報ぜられ工は溝ほどの力強さは無いが例の牛歩を續けて堅調。

鋼板 萬年強氣の中板は大阪の買廻りが利いて、一段と高値唱へとなり特に 32 は今回は中板の花形で盟廻しの音頭に連れて盛んに駢り續けて居るが、先行の如何は一に其消化に懸つて居るものと見られて居る。45 や 60 は要するに中板物のお相伴に過ぎず、従つて現在は相當駢りを傳へられて居る 80 以上は一應は堅調で唱へは 13 圓であはるが大阪で中山、大鐵を心配して居るのが或る程度影響して値切りが利くだけの弱氣と云はれて居る。

大阪市況

丸鋼 頭痛の種となつてゐた大量の保税品も昨今では大半はトランシツプされ且つ爲替の關係で支那方面への輸出も相當あり又一方内地市場の取引も需要期に入りと共に稍々活況を呈するに至つた。一部で早くも非常時景氣の前奏曲と見る向きもあるが庄場の動き工合から見て有頂天となるには時期尚早と見たい。郊外の野山は慢珠沙華・花盛り、この花は眺めて美しい手に取つてツマラない花である、一般人氣が好轉しかけたからといつて望外の望氣を出す秋ではあるまいと見られてゐる。

細丸は海外殊に北支方面よりの注文多く輸出商談に賑はつてゐる。

一方大阪伸鐵工業組合も安賣せざるため市中相場は一段と引締つて來たようである。ベース物は先般 8 圓 50 錢といふ安値を唱へられてゐたが目下 8 圓 8、50 錢揃みに取り立てゐる。中丸は保稅品も殆んど消化された模様で概して 11 圓見當を唱へられ 80mm 等は極度の品掠れにて 12 圓と光つてゐる。太丸は手當薄の所へ荷動きも弗々ある所から手堅き含みで保合つてゐる。

足もとの豆盗まるゝ案山子かな

角、平鋼 角鋼は極端なる品掠れにて細物は 9 圓 60 錢見當であるが 19mm 並に 38mm は別表の如く目立つて高い。50mm 13 圓 65mm 12 圓 50 錢、75mm 12 圓見當である。平鋼ベース物は 9 圓 80 錢揃みであるが大形ものは 10 圓 70 錢カツチリに取り立てゐる。

型鋼 小形アングルは無統制にありし伸鐵品も最近その否を悟り爲めと當所よりの出廻りも不順調なる所へ外注品入荷一巡と相俟つて相場は 10 圓揃みを唱へられてゐる。中形アングルは昨今ではアウトサイダー脅威もなくなつたやうで先づ需給のバランスがとれ概して 9 圓 5、80 錢を唱へられてゐる。6×50 は賣行良好なるため相場は 9 圓 80 錢カツチリと云はれてゐる。チャンネル及デヨイストは引續き堅調を失はず折角自重が肝要と云はれてゐる。

鋼板 1、2 中板は先般東海鋼業の機械故障のため手當薄となり且つ輸出旺盛なるため品切寸法も現はれ 1'6×4×8 15 圓 50 錢、5×10 19 圓 50 錢、2'3×4×8 17 圓 80 錢、3'2×4×8 14 圓 50 錢、5×10 15 圓カツチリを唱へられてゐる。厚板 6mm×3×6 はアウトサイダーよりの手當なく従つて相場は 14 圓見當を唱へられてゐる。8mm 以上は荷廻り良好なるため相場は頭重い。

線材 各問屋間の取引は大してないが何分にも市中在庫薄の所へ製品の輸出旺盛を極めてゐるので氣配は先旬來一段と引締つて來た様子である。

鋳力板 何分にも纏つた注文がなく只當用買程度であるので相場は急には伸びないようである。然し外注品も目下の處大した入荷もない市中在庫は多い方ではないので目先悲觀するには及ぶまいと見られてゐる。

9 月中の日誌

1 日 支那政府古鐵類の輸出を禁止す。

4 日 本日電の外注相場次の通り (C、I、F)

Bar Base	5-8-9	Exch @ 1/2-1/4
Angla Base	5-8-9	
Plate Base	6-17-6	

○オランダ政府關稅休日協定脱退を聲明す。

○勞働祭につき米國諸市場休業。

○8 月中東京卸賣物價は調査品目 56 品中騰貴 15 品、低落 28 品、保合 13 品總平均指數 180 にして前月に比し 1 分 2 厘の低落、洋鐵は 111 で前月より 3 の低下。

○ポルトガルも差別關稅引上げを決す。

5 日 蘭領印度の輸入制限令國民議會を通過す。

○8 月中の 3 港輸入は一段落となり前月より約 1 萬 8、000 噸減少す。

6 日 第 3 次盧山會議開かる。

7 日 盧山會議閉會さる。其の會議内容は對日靜觀を持し國內施設を充實す但し根本方針は依然長期抗日と。

○製鐵所 11、12 月積先物値段は 2 圓上げ。

○炎暑ようやく去り市場に夏枯脱出の氣動き始む。

8 日 10、11 月積中型山形共販の賣出は中止。

○對英爲替一般市場の唱は 2 片臺割空前の安値となる。

○ジョホール關稅を改正し我が綿布壓迫の從量稅を採用す。

9 日 製鋼株一般に 1、2 圓方騰す。

○中板共販の 11、12 月積賣出値段は据置。

○9 月上旬三港輸入速報に依れば中板 943 噸、厚板 1,422 噸、中山形 455 噸となり漸減の相を示す。

11 日 紐育株式奔騰スチール株は 4 弗 3/8 高の 56 弗丁度となる。

○小型山形共販の 11、12 月積賣出値段は 20mm 物 4 圓下げ其他 7 圓下げ。

12 日 本日電の外注値段は C、I、F も爲替も 4 日入電と變らず

14 日 内田外務大臣辭職、廣田弘毅氏就任す。

○10、11 月積當所鋳力板賣出値段は据置。

15 日 10、11 月積線材共販の賣出値段は内地向 3 圓上げ 輸出向 5 圓上げ。

○米國の平價切下説擡頭し始む。

16 日 本所特殊線材の販賣機關に特線會なる名稱が附せられ本日其の第 1 回賣出協議會開かる。

○11 月積珪素鋼板の賣出値段は据置。

18 日 滿洲事變 2 週年記念日。

○東西共に市況好調、先行尙ほ好望を氣構へらる。

○9 月中旬三港輸入速報は中板 294 噸 厚板 317 噸中山形 222 噸と愈々激減す。

19 日 對米市中爲替相場は 7 月 28 日以来 2 ヶ月振にて 28 弗臺を恢復。

○外注値段 C、I、F、爲替共に不變。

○9、10 月積輕軌條の賣出値段は据置。

○11、12 月積美裝鋼板は賣出中止。

20 日 黒鐵共販は解消する事となりたるも組合より 9 月盡日まで繼續するので最後の理事會を開催、將來の對策につき協議された。

21 日 11、12 月厚板共販賣出値段は据置。

○スチール株は一進一退 11 日の 56 弗より本日は 47 弗 7/8 となる。

22 日 日本製鐵合同施行令公布さる。

25 日 シムラ會商開始さる。

26 日 大阪の丸鋼市況繰轉引いて東西共に市況益々賑りを傳へらる。

○本日電外注相場は次の通り (C、I、F)

Bar Base	5-10-3	Ex h @ 1/2-1/4
Angla Base	5-10-3	
Plate Base	7-0-0	

27 日 製鐵合同設立委員最初の會合開かる。

28 日 9 月下旬三港輸入速報は中板 171 噸、厚板 412 噸、中山形 3 種に上り 3 種の輸入は目下愈々終熄と見らる。

29 日 製鐵合同評價委員會最初の會合開かる。

9 月中爲替相場

月	日	9	1	2	4	5	6	7	8	9	11	12	13
對米	分	26-3/4	"	"	"	"	"	"	26-1/2	26-3/8	"	26-1/2	26-1/4
對英	分	1/2-1/4	"	"	"	"	"	"	1/2-1/8	"	"	"	"

月 日 9'14 15 16 18 19 20 21 22 25 月 日 9'26 27 28 29 30
 對 米 26- $\frac{3}{4}$ 26- $\frac{7}{8}$ 27- $\frac{1}{4}$ 27- $\frac{1}{2}$ 27- $\frac{3}{4}$ 28-0 27- $\frac{7}{8}$ 27- $\frac{3}{4}$ " 對 米 27- $\frac{3}{4}$ 27- $\frac{3}{4}$ 27- $\frac{3}{4}$ 27- $\frac{3}{4}$
 對 英 " " " " " " " " " 對 英 $\frac{1}{2}$ -0 " $\frac{1}{2}$ - $\frac{1}{8}$ $\frac{1}{2}$ - $\frac{1}{8}$

昭和8年8月中三港鋼材輸入數量表

(單位噸)

品 種	神 戸	大 阪	横 濱	8 月 計	前 月 計	本年累計	前 年 同期累計
丸 角 平 等 不 湛 工 鋼 板 (0.7mm 超) (0.7mm 以下)	252 68 79 107 277 — 33 1,166	2,615 87 833 2,375 171 317 111 4,724	853 99 224 530 67 123 20 672	3,720 254 1,126 3,012 515 440 164 6,562	3,900 809 2,350 6,511 1,265 685 115 15,664	26,064 3,457 11,702 20,518 3,560 2,137 373 63,834	5,624 1,145 4,510 671 540 279 607 6,087
鋼 鋼 鋼 山 山 形 形 力 條 材 鋼 其	441 170 490 — 93 615	2,807 30 25 — 447 846	2,711 — 517 — 30 345	5,959 200 1,032 — 573 1,806	3,650 538 424 231 594 1,778	45,413 1,367 20,719 1,626 4,471 10,795	42,598 2,866 15,561 8,247 4,490 6,231
計	3,794	15,378	6,212	25,384	43,571	218,492	110,071
硫 炭 安 石 ナ フ タ リ ン 酸	19,000 — 20	— 18 —	11,431 17 4	30,481 35 24	15,109 88 73	64,291 99 2,662 1,341	82,544 152 2,602 535

東京大阪市中相場

(大阪 上 9月5日 中 9月15日 下 9月25日)
(東京 上 9月7日 中 9月18日 下 9月27日)

寸 法	9 月上旬 東京 大阪	9 月中旬 東京 大阪	9 月下旬 東京 大阪
丸 鋼			
6mm	9'10 8'60	9'40 9'50	9'70 9'80
9	8'70 8'50	8'80 8'80	9'10 9'30
12	" 8'60	" 9'00	9'00 9'40
19	" 8'50	8'70 8'70	8'90 9'00
25	" " "	" " "	" 8'90
50	10'10 10'20	10'50 10'80	11'20 11'30
65	" " "	" " "	" 10'80
角 鋼			
9mm	9'40 9'20	9'50 9'50	9'80 9'60
12	9'50 9'50	9'60 9'80	9'90 9'70
15	" 9'10	" 9'20	" "
19	" 9'50	10'00 9'80	10'00 10'80
33	12'50 12'00	13'00 13'00	13'30 14'00
平 鋼			
mm mm			
6×38	9'10 9'00	9'30 9'50	9'50 9'80
6×50	" 9'00	" "	" 10'20
6×75	10'70 10'60	10'70 10'30	10'80 10'50
9×100	11'10 "	11'10 10'50	11'10 10'60
12×100	11'30 "	11'30 "	11'20 10'70
等 邊 山 形 鋼			
mm mm mm			
6×50×50	9'00 9'10	9'20 9'60	9'35 9'50
6×65×65	" "	" 9'50	9'30 11'20
9×75×75	" "	" "	9'40 "
9×130×130	10'40 10'70	10'80 11'20	11'00 "
12×130×130	" "	" "	" "
15×150×150	" 10'90	" "	" 11'50
不 等 邊 山 形 鋼			
mm mm mm			
10×50×75	9'80 9'50	10'00 9'80	10'00 9'80
10×75×100	9'50 "	9'90 "	9'80 10'00
10×90×125	" 10'30	9'80 10'70	" 10'50
9×100×150	10'40 10'70	10'80 11'30	11'00 11'30
12×100×150	" "	11'00 "	" 11'50

寸 法	9 月上旬 東京 大阪	9 月中旬 東京 大阪	9 月下旬 東京 大阪
溝 形 鋼			
mm mm mm			
5×50×100	10'50 10'80	11'00 11'30	11'30 12'00
6×65×125	11'20 12'00	11'80 12'20	12'30 12'50
$\frac{3}{8}$ ×3"×6"	11'60 "	12'00 12'50	13'00 13'70
$\frac{3}{8}$ ×3×8	10'30 11'00	10'60 11'20	11'00 11'60
9×90×250	11'50 11'80	11'80 12'50	12'10 12'50
10×90×500	" "	" "	" "
工 形 鋼			
mm mm mm			
5×75×150	11'50 10'80	11'50 11'30	11'50 11'80
7×100×200	10'60 "	10'80 "	10'90 11'50
9×150×300	10'20 "	11'00 "	11'20 11'30
12×150×350	10'50 "	" "	" "
10×125×250	10'70 "	11'20 "	" "
鋼 板			
mm			
1'6×3'×6'	14'30 14'20	14'30 14'50	14'50 11'50
1'6×4×8	15'00 14'50	15'20 15'00	15'50 14'50
3'2×4×8	13'40 13'20	13'60 14'00	14'60 15'50
3'2×5×10	" "	13'90 "	15'00 14'50
6'0×4×8	12'50 12'60	12'90 13'00	13'30 13'50
6'0×5×10	" "	" "	" "
9'0×4×8	" 12'40	" 12'40	13'00 12'00
9'0×5×10	" "	" "	" "
薄 鋼 板 (13 枚)			
英 川 崎	57' 55'6	57' 60'	60' 59'
八 幡	57' 55'3	57' 60'	60' 59'
鋳 力 板			
米	(170lds 27'50 26'70	27'50 26'70	27'50 23'20
	(100 15'20 14'20	15'20 14'50	15'20 14'60
英	(170 26'50 26'50	26'50 23'40	26'50 26'40
	(100 14'00 14'00	14'00 14'20	14'00 14'50
八 幡	(170 27'50 27'00	27'30 26'50	27'30 27'00
	(100 14'80 14'90	14'60 14'40	14'60 15'00
線 材			
No. #	125'00 127'00	125'00 121'00	130'00 128'00

備 考 單位 100kg につき (置場値段)、但し薄板は 1 枚當り。線材は 1 箱當り。鋳力板は 1 箱當り。

昭和8年6月中國別輸入數量表

(單位噸)

品 種	英	佛	獨	白	埃	和	典	合	關	印	其他	計	本 年 計
條及竿鐵 (丸、角及平形にして徑邊又は幅 15mmを超えざるもの)	484	44	468	55	11	25	28	19	—	—	94	1,228	3,782
〃 (丸、角、平 の も の 其 他)	711	146	3,573	1,632	51	—	98	57	—	21	349	6,638	18,009
〃 (チー形及アングル形)	430	3	2,197	299	—	—	—	38	—	—	290	3,257	10,898
〃 (其 他)	77	—	130	8	3	721	21	22	—	—	16	998	5,826
レール	—	—	97	—	—	—	—	33	—	—	21	151	609
フイツシュ、プレート	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9	9	25
ワイヤーロッド (巻きたるものにして徑 5mmを超えざるもの)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
〃 (巻きたるもの其他)	686	10	2,029	353	—	5	63	1,243	—	—	33	4,422	27,144
鐵 板 (金屬を鍍せざるものにして厚 0.7mmを超えざる珪素鋼板)	—	—	226	—	—	—	—	11	—	—	—	237	834
〃 (金屬を鍍せざるものにして厚 0.7mmを超えざるもの其他)	260	—	—	—	3	—	—	—	—	—	3	266	1,131
〃 (金屬を鍍せざるものにして厚 3mmを超えざるもの)	44	92	692	771	67	—	111	3	—	—	229	2,012	8,162
〃 (金屬を鍍せざるもの其他)	1,474	735	4,604	1,835	17	—	2	81	—	22	533	9,303	42,241
〃 (錫鍍したるもの)(葉鐵及葉鋼)	3,368	78	2,793	54	—	—	—	836	—	—	368	7,497	47,862
〃 (亞鉛鍍したるもの)	—	—	—	47	—	—	—	53	—	—	7	107	447
〃 (其他卑金屬を鍍したるもの)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
鐵 線	36	—	7	2	14	1	19	147	—	—	3	229	602
リード、ワイヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鐵 リボン	55	95	129	116	46	—	61	1	—	—	55	558	2,416
帶 (箍 鐵)	183	374	1,693	5,806	—	50	—	—	—	—	1,344	9,450	51,427
パ ラ ゴ ン、ワ イ ヤー	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	72
線 索	12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	12	41
燃 合 線	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	51
バーブド、ツイスト、ワイヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
鐵 筒 及 管	141	—	142	—	—	—	4	514	7	—	3	811	3,941
特 殊 銅 (税 表 一)	75	1	55	—	351	—	292	21	23	—	69	887	3,249
〃 (税 表 二)	5	—	—	—	7	—	—	—	—	—	—	12	106
鐵 道 車 輛 用 車 輪 及 車 軸	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鐵 道 車 輛 用 タ イ ヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	60
鐵 道 車 輛 用 ス プ リ ン グ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	8,042	1,578	18,838	10,978	570	802	699	3,079	30	43	3,426	48,085	228,939
フエロ、マンガン、ニース	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
フエロシリコン及シリコスビーグルアイゼン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
其 他 の 不 可 鍛 成 鐵 合 金	—	27	67	—	—	—	1	—	—	—	—	95	313
シ ー ト バ ー (ティンバーを含む)	—	1,388	3,909	290	—	—	—	—	—	—	1,002	6,589	29,464
インゴット、ブルーム、ピレット及スラップ	—	397	4,518	1,662	—	—	—	—	—	129	—	6,706	27,826
ケツグスチール及パンプスチール	—	—	—	—	—	—	43	—	—	—	—	43	150
其 他 の 塊 及 錠 鐵	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	2	2
合 計	—	1,812	8,494	1,952	—	—	44	—	—	129	1,004	13,435	57,760
洗 鐵	711	—	—	—	—	—	450	10	—	25,760	39,362	66,385	351,802
屑 及 散 鐵	13,018	—	603	3,580	623	—	—	54,191	594	22,890	15,242	110,045	457,540

昭和8年9月中發表各種鋼材先物建値表

所 屬 別	區 分 種 類	外 注 值 段			建 值 月 日	積 月				備 考
		沖 着	爲 替	河 岸 着		10、11 月 積	11 月 積	11、12 月 積	月 積	
關 東 鋼 材	丸 鋼 { 9mm 50mm-100mm ベ ス	5-19-3 5-10-6 5-8-6	1/2-1/8 " "	127'28 119'93 118'26	9'7 " "	87 " "	83 102 "			
製 鐵 所	角 鋼 { 野 鋼 平 鋼 所 分 大 工 型 製 鐵 山 形 溝 形 鋼 { 時 寸 法 耗 寸 法	5-8-9 " " 5-4-0 5-16-0 5-4-3	1/2-1/8 " " " " "	118'06 " " 114'09 124'12 114'30	9'7 " " " " "		104 104 103 99 112 99	2 圓 上 げ " " " " "		
	中 型 山 形 共 販	中 型 山 形 { 等 邊 不 等 邊			9'8			賣 出 中 止 "		
	小 型 山 形 共 販	小 型 山 形 { 3×20mm 3×25mm-5×30mm 5×40mm-6×45mm	6-12-3 6-3-3 5-18-0 " 5-13-9	1/2-1/8 " " " "	137'70 130'18 126'00 " 122'24	9'11 " " " "		103 95 90	4 圓 下 げ 7 圓 下 げ "	
	厚 板 共 販	厚 板 { 耳 付 定 尺	6-17-0	1/2-1/8	141'68	9'21		108 116	据 置 "	
	中 板 共 販	中 板 { 16mm 23mm 32mm 45mm	7-2-6 6-19-0 7-6-0 6-17-6	1/2-1/8 " " "	153'12 150'20 149'21 142'10	9'8 " " "		140 135 128 120	据 置 " " "	
常 盤 會	黑 薄 板 { 13枚物 内 地 向 { 6 呎 7 呎 8 呎 輸 出 向 { 13枚物 6 呎 7 呎 8 呎	12-15-0 12-10-0 " " 12-15-0 12-10-0 " "	1/2-1/8 " " " " " "	234'71 221'03 219'48 219'24 196'77 184'70 183'40 183'22	9'25 " " " " " "	158 158 163 163 150 150 155 155		黑 鉄 共 販 は 9 月 末 日 を 以 て 解 消 に 決 定 し た る 爲 建 値 無 き に 付 常 盤 會 建 値 を 掲 記 す		
	黑 厚 板 { 12 枚物 11 " 10 " 9 " 8 " 7 " 6 " 5 " 4 " 3 "	10-12-6 9-2-6 7-17-6	1/2-1/8 " "	231'32 197'40 164'50	9'25 " "	156 155 154 151 150 149 148 146 145 144				
線 材 共 販	線 材 { 内 地 向 輸 出 向	7-0-0 —	1/2-1/8 —	141'43 —	9'15 "	118 105		3 圓 上 げ 5 圓 上 げ		
製 鐵 所	鉾 力 板 { 170lbs 100 珪 素 鋼 板 { B-級 (國 入) { C-級 D-級 T-級 美 裝 鋼 板 { #18以下 { 鷲 印 1'6mm以上 { 鷲 印 鵠 印 鵠 印 鋼 板 ス コ ッ プ 用 鋼 板	1-11-0 0-17-0 21-2-6 27-11-6 — — — — — —	1/2-1/8 " 1/2- " — — — — — —	28'48 15'43 363'76 479'01 — — — — — —	9'14 " 9'16 " 9'19 " " " " 8'26 9'19	27'00 14'60 305 325 345 420 — — — —	据 置 " 珪 素 鋼 板 は 11 月 積 " " " 賣 出 中 止 " " 發 表 中 止 "	次 回 三 軌 會 迄 150 圓 据 置 (115圓) 次 回 迄 (113圓)	次 回 會 議 迄 155 圓	
	鋼 矢 板				2'8					

昭和8年8月中神戸、大阪、横濱三港輸入鋼材品種寸法別數量表

(其の1) (単位畝)

寸法	吨數	寸法	吨數	寸法	吨數	寸法	吨數	寸法	吨數	寸法	吨數	寸法	吨數
棒鋼の部		計	3,712	フープ		半圓鋼 (造船材料)		薄形鋼		32	107	軌條及附屬品の部	
丸鋼	角鋼	鋼	3/16"	36	3/4"	計	16	mm mm	300×10	45	474	軌條	
6mm	1	3/16"	5	10	7/8"	六角鋼	5	4"×2"	10	5	28	寸法不明	200
7.5	20	5/16"	3	1	1 1/16"	計	5	5×2 1/2"	30	5.5	61	計	200
8.5	50	3/8"	11	112	1 1/4"	八角鋼	2	6×2 1/2"	79	5.6	1,028	軌附計	200
9	302	1/2"	10	25	1 1/2"	其他の棒鋼	4	6×3	137	7	88	線材の部	
11	10	1/2"	2	37	1 3/8"	計	15,452	7×3	11	8	285	線材	
12	494	5/8"	3	10	1 1/2"	型鋼の部		8×8	49	9	446	線材	
13	20	1 1/4"	14	13	1 3/4"	等邊山形鋼		其 他	109	11	154	線材	
16	82	1 1/2"	19	69	2	2"	19	計	439	12	335	線材	
18	1	1 3/4"	6	7	2 1/16"	2 1/2"	11	工形鋼		14	13	線材	
19	65	2"	8	11	2 3/16"	2 3/4"	10	4"×3"	43	16	105	線材	
22	53	2 1/4"	3	14	2 3/8"	3"	14	5×3	10	19	91	線材	
32	5	2 3/2"	18	14	2 3/4"	3 1/8"	10	6×3	10	22	95	線材	
36	51	2 3/4"	1	70	2 1/2"	3 1/4"	17	11 3/8"×11 3/8"	33	25	65	線材	
38	66	3"	13	17	2 3/2"	3 3/8"	4	mm mm	20	其 他	407	線材	
42	52	3 1/2"	7	4	2 3/4"	3 3/4"	4	100×75	47	計	5,854	線材	
44	110	4"	8	6	2 3/2"	3 3/8"	6	其 他	47	造船材料		線材	
48	101	4 1/2"	6	10	3"	3 3/8"	85	計	163	3/8"	19	線材	
50	200	5"	8	3	3 1/8"	3 3/4"	46	丁形鋼		6mm	57	線材	
55	85	6"	?	3	3 3/8"	3 3/8"	16	2"×2"	35	8	49	鋼管の部	
60	52	6mm	?	3	3 3/8"	3 3/8"	51	5×3	1	9	20	鋼管	
65	107			3 1/8"	3 3/8"	3 3/8"	5	計	36	10	124	鋼管	
70	48			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	31	球山形鋼		11	147	鋼管	
75	143			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	103	(造船材料)		12	173	鋼管	
80	25			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	15	nm mm		13	113	鋼管	
85	10			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	3	190×36	8	計	702	鋼管	
90	43			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	3	250×90	176	鋼板(0.7mm以下)	6,556	鋼管	
95	20			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	96	380×90	107	B.W.G.No.		鋼管	
100	73			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	49	計	291	23	20	鋼管	
3/16"	7			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	66	型鋼計	4,455	計	20	鋼管	
31/64	1			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	51	條鋼計	19,907	電氣鐵板		鋼管	
1/2"	2			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	27	鋼板の部		0.5mm	51	鋼管	
31/32"	2			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	14	鋼板(0.7mm超)		1.0	10	鋼管	
5/8"	40			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	10	鋼板(0.7mm超)		計	61	鋼管	
3/4"	2			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	28	鋼板(0.7mm超)		6	62	鋼管	
3/4"	4			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	15	鋼板(0.7mm超)		3/8"	32	鋼管	
3/4"	3			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	400	鋼板(0.7mm超)		計	167	鋼管	
3/4"	10			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	20	鋼板(0.7mm超)		鋼力板		鋼管	
3/4"	4			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	10	鋼板(0.7mm超)		lbs.		鋼管	
3/4"	5			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	1,703	鋼板(0.7mm超)		170	732	鋼管	
1	5			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	10	鋼板(0.7mm超)		100	231	鋼管	
1 1/8"	2			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	5	鋼板(0.7mm超)		sh ets		鋼管	
1 1/4"	6			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	5	鋼板(0.7mm超)		100	2	鋼管	
1 1/2"	10			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	35	鋼板(0.7mm超)		80	9	鋼管	
1 3/8"	20			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	4	鋼板(0.7mm超)		70	3	鋼管	
1 1/2"	27			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	128	鋼板(0.7mm超)		60	24	鋼管	
1 3/4"	1			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	5	鋼板(0.7mm超)		50	9	鋼管	
1 3/8"	23			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	5	鋼板(0.7mm超)		40	1	鋼管	
1 1/8"	2			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	5	鋼板(0.7mm超)		Mixed	25	鋼管	
2	43			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	21	鋼板(0.7mm超)		Oil size	2,937	鋼管	
2 1/4"	91			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	76	鋼板(0.7mm超)		其 他	1,987	鋼管	
2 3/4"	73			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	280	鋼板(0.7mm超)		計	5,960	鋼管	
2 3/4"	34			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	280	鋼板(0.7mm超)		鋼板計	12,764	鋼管	
2 3/4"	3			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	280	鋼板(0.7mm超)				鋼管	
3	63			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	280	鋼板(0.7mm超)				鋼管	
3 1/4"	33			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	280	鋼板(0.7mm超)				鋼管	
3 1/2"	19			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	280	鋼板(0.7mm超)				鋼管	
3 3/4"	31			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	280	鋼板(0.7mm超)				鋼管	
4	65			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	280	鋼板(0.7mm超)				鋼管	
4 1/4"	10			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	280	鋼板(0.7mm超)				鋼管	
4 1/2"	35			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	280	鋼板(0.7mm超)				鋼管	
5	42			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	280	鋼板(0.7mm超)				鋼管	
5 1/2"	30			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	280	鋼板(0.7mm超)				鋼管	
6	23			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	280	鋼板(0.7mm超)				鋼管	
6 1/2"	9			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	280	鋼板(0.7mm超)				鋼管	
7	14			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	280	鋼板(0.7mm超)				鋼管	
7 1/2"	3			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	280	鋼板(0.7mm超)				鋼管	
8	74			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	280	鋼板(0.7mm超)				鋼管	
9	1			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	280	鋼板(0.7mm超)				鋼管	
10	3			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	280	鋼板(0.7mm超)				鋼管	
其 他	536			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	280	鋼板(0.7mm超)				鋼管	
計	1,126			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	280	鋼板(0.7mm超)				鋼管	
計	176			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	280	鋼板(0.7mm超)				鋼管	
計	513			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	280	鋼板(0.7mm超)				鋼管	
計	542			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	280	鋼板(0.7mm超)				鋼管	
計	68			3 3/8"	3 3/8"	3 3/8"	280	鋼板(0.7mm超)				鋼管	

昭和 8 年 8 月中神戸、大阪、横濱三港輸入鋼材品種寸法別數量表

(其の 2) (單位噸)

寸 法	噸 數	寸 法	噸 數	寸 法	噸 數	寸 法	噸 數	寸 法	噸 數	寸 法	噸 數	寸 法	噸 數
車 軸		其 他	1,223	鋼片、鋼塊		シ ー ト	7,819	ビレット	1,599				
計	613	鋼材計	35,695	フ エ ロ ム クローム 其 他	115	プ ル ー ム	44						

昭和 8 年 7 月中當所品種別揚地別發送高

(單位噸)

分 類		内 地 向												輸 出 向			合計	
		阪 神		京 濱		名古屋		其 他		當 所		計			滿洲	南洋		計
												官廳	民間	官廳				
品 名	寸 法	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	計				
厚 鋼 板	6mm以上	566	2,132	2,181	1,740	1	95	1,797	153	—	145	4,545	4,265	8,810	—	—	—	8,810
中 鋼 板	1mm-6mm	285	2,036	282	1,110	18	129	665	62	—	57	1,250	3,394	4,644	—	—	—	4,644
薄 鋼 板	1mm未満	—	1,483	—	631	—	—	13	—	—	90	13	2,204	2,217	—	—	—	2,217
特殊鋼板	括	—	280	—	214	—	7	29	—	—	10	29	511	540	—	—	—	540
珪素鋼板	"	—	126	—	646	—	—	—	140	—	59	—	971	971	—	—	—	971
鍍力板	"	—	938	—	1,724	—	36	—	30	—	359	—	3,087	3,087	30	—	30	3,117
大形丸鋼	100mm超	21	161	8	204	—	—	11	12	—	31	40	408	448	—	—	—	448
中形丸鋼	36mm超	172	1,212	38	273	49	27	170	66	4	45	433	1,623	2,056	100	—	100	2,156
小形丸鋼	36mm以下	2	1,138	108	1,131	3	264	443	221	—	153	556	2,907	3,463	824	12	836	4,299
大形角鋼	100mm超	—	—	—	117	—	—	—	—	—	—	—	117	117	—	—	—	177
中形角鋼	36mm超	85	212	19	375	21	46	73	3	—	46	171	682	853	47	—	47	900
小形角鋼	36mm以下	—	97	28	—	—	7	6	15	—	63	34	182	216	—	—	—	216
中形平鋼	巾55mm超	—	466	51	121	—	—	7	16	—	6	58	609	667	—	—	—	667
小形平鋼	巾55mm以下	—	203	3	74	1	50	9	48	—	12	13	387	400	—	8	8	408
特殊形棒鋼	半丸、六角	—	10	—	—	—	—	2	—	—	—	2	10	12	—	—	—	12
スケルブ	八 角 括	—	—	—	145	—	—	—	—	—	—	—	145	145	—	—	—	145
大形山形鋼	等邊不等邊片 100mm超	26	3,797	264	1,143	—	2	173	459	—	112	463	5,513	5,976	—	—	—	5,976
中形山形鋼	" 50mm超	6	2,312	42	110	—	94	102	5	—	71	150	2,592	2,742	16	—	16	2,758
小形山形鋼	" 50mm以下	6	616	8	247	—	53	21	4	—	27	35	947	982	—	—	—	982
溝 形 鋼	括	105	979	38	567	—	3	99	95	—	81	242	1,725	1,967	9	—	9	1,976
工 形 鋼	"	—	2,355	7	603	—	—	181	—	—	23	188	2,981	3,169	191	—	191	3,360
特殊型鋼	球山 Z.T. 括	—	59	42	60	—	—	13	193	—	6	55	318	373	—	—	—	373
鋼 矢 板	括	—	—	—	326	—	39	—	41	—	9	—	415	415	—	—	—	415
重 軌 條	22kg以上	531	55	1,564	483	—	349	680	1,665	—	62	2,775	2,614	5,389	7,978	—	7,978	13,367
輕 軌 條	22kg未満	—	1,466	11	738	—	92	102	135	—	163	113	2,594	2,707	—	—	—	2,707
軌條附屬品	括	11	28	65	25	—	2	26	107	—	169	91	331	422	517	—	517	939
及 線 材 類	"	—	3,453	2	2,972	1	298	—	—	—	1,905	3	8,628	8,631	99	—	99	8,730
販賣用鋼片	"	—	869	10	152	—	34	4	—	—	5,125	14	6,180	6,194	—	—	—	6,194
販賣用鋼塊	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
販 賣 用	"	—	1,659	—	—	—	—	—	4,386	—	—	—	6,045	6,045	—	—	—	6,045
シート	"	—	—	215	—	—	—	17	—	—	—	232	—	232	—	—	—	232
外 車 軸 及 品	"	11	286	10	—	—	—	—	—	—	—	21	286	307	2	—	2	309
鍛 成 品 鋼	"	—	359	—	586	—	45	—	—	103	26	103	1,016	1,119	—	—	—	1,119
特殊鋼條鋼一括		—	—	—	14	—	—	—	—	—	—	—	14	14	—	—	—	14
銑 鐵		—	2,039	—	2,048	—	—	—	—	—	—	—	4,087	4,087	—	—	—	4,087
鋼 材 計		1,789	30,826	4,996	18,579	94	1,672	4,643	7,856	107	8,855	11,629	67,788	79,417	9,813	20	9,833	89,250
販 賣 用 屑 鋼		—	—	—	17	—	—	—	—	—	1,951	—	1,968	1,968	—	—	—	1,968

昭和8年8月中當所品種別場地別發送高

(單位噸)

分類		内地													輸出向			合計		
		阪 神		京 濱		名 古 屋		其 他		當 所		計			滿洲	南洋	計			
		官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	計						
品 名	寸 法	厚 鋼 板	6mm以上	906	2,224	344	951	—	37	2,447	87	—	61	3,697	3,360	7,057	—	—	—	7,057
中 鋼 板	1mm-6mm未滿	131	1,652	437	1,415	9	257	919	183	15	17	1,511	3,524	5,035	—	—	—	—	5,035	
薄 鋼 板	1mm未滿	—	350	—	745	—	—	42	—	—	60	42	1,155	1,197	—	—	—	—	1,197	
特殊鋼板	1 括	—	231	10	204	—	17	7	—	—	6	17	458	475	—	—	—	—	475	
珪素鋼板	"	—	153	—	780	—	20	—	437	—	35	—	1,425	1,425	—	—	—	—	1,425	
鉄 力 板	"	—	1,190	11	1,377	—	48	—	117	—	312	11	3,044	3,055	32	—	32	—	3,087	
大形丸鋼	100mm超	4	247	30	629	—	—	41	7	—	—	75	883	958	—	—	—	—	958	
中形丸鋼	36mm超	10	28	36	220	—	15	162	27	—	41	208	331	539	—	—	—	—	539	
小形丸鋼	36mm以下	6	860	105	673	2	170	763	66	—	127	876	1,896	2,772	93	77	980	—	3,752	
大形角鋼	100mm超	—	—	1	42	—	—	12	—	—	—	13	42	55	—	—	—	—	55	
中形角鋼	36mm超	—	73	2	247	—	31	2	7	—	5	4	363	367	14	—	14	—	381	
小形角鋼	36mm以下	—	244	—	207	—	112	5	—	—	3	5	566	571	—	—	—	—	571	
中形平鋼	幅55mm超	90	633	167	347	—	96	200	71	—	36	457	1,183	1,640	324	—	324	—	1,964	
小形平鋼	幅55mm以下	4	169	10	207	—	109	29	9	—	22	43	516	559	10	—	10	—	569	
特殊形棒鋼	8 半丸、6角角	—	140	—	—	—	—	—	—	—	—	—	140	140	—	—	—	—	140	
スケルブ	1 括	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
大形山形鋼	等邊不等邊片100mm超	1	984	153	494	—	2	120	210	—	—	274	1,714	1,988	—	—	—	—	1,988	
中形山形鋼	" 50mm超	12	1,706	308	554	—	95	1,233	37	—	10	1,553	2,402	3,955	—	—	—	—	3,955	
小形山形鋼	" 50"以下	6	265	18	228	—	116	50	1	2	6	76	616	692	—	—	3	—	695	
溝 形 鋼	1 括	27	1,708	231	1,202	2	27	98	7	—	29	358	2,973	3,331	28	—	28	—	3,359	
工 形 鋼	"	23	1,307	20	948	—	14	176	16	—	12	219	2,297	2,516	6	—	69	—	2,585	
特殊型形鋼	球山 Z.T. 1 括	—	72	50	15	—	—	118	49	—	5	168	139	307	—	—	—	—	307	
鋼 矢 板	1 括	—	—	—	21	—	160	—	—	—	—	—	181	181	—	—	—	—	181	
重 軌 條	22kg以上	4,370	1,264	5,878	424	—	—	2,335	6,576	—	5,254	12,583	13,518	26,101	6,036	—	6,036	—	32,137	
輕 軌 條	22kg未滿	—	1,810	—	547	—	182	8	670	—	212	8	3,421	3,429	—	—	—	—	3,429	
軌條附屬品及線材類	1 括	230	75	1,159	42	—	7	233	239	—	340	1,622	703	2,325	319	—	319	—	2,644	
販賣用鋼片	"	—	2,381	—	596	—	10	—	—	—	2,942	—	5,929	5,929	500	70	570	—	6,499	
販賣用鋼塊	"	—	394	—	233	—	—	—	—	—	4,256	—	4,883	4,883	—	—	—	—	4,883	
販賣用鋼塊	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
販賣用シートバー	"	—	1,003	—	—	—	—	—	2,873	—	—	—	3,876	3,876	—	—	—	—	3,876	
外 輪	"	—	—	114	—	—	—	29	—	—	—	143	—	143	—	—	—	—	143	
車 軸 及 品	"	—	255	1	—	—	—	12	—	—	—	13	255	268	1	—	1	—	269	
短 尺 鋼	"	—	115	—	532	—	245	—	—	52	47	52	939	991	—	—	—	—	991	
特殊鋼條鋼 1 括		—	—	—	63	—	—	—	—	—	—	—	63	63	—	—	—	—	63	
鉄 鐵		—	—	—	200	—	—	—	—	—	—	—	200	200	—	—	—	—	200	
鋼 材 計		5,820	21,533	9,085	14,143	13	1,794	9,041	11,689	69	13,836	24,028	62,995	87,023	8,236	150	8,386	—	95,409	
販賣用屑鋼		—	27	—	—	—	—	994	—	—	1,944	994	1,981	2,975	—	—	—	—	2,975	

昭和8年8月中當所品種寸法別生産高 (其ノ一) (單位噸)

寸法	吨数	寸法	吨数	寸法	吨数	寸法	吨数	寸法	吨数	寸法	吨数	寸法	吨数	寸法	吨数
棒鋼の部		30	4	100	293	型鋼計 15,873		28	105	編耳付厚鋼板		スバイキ	27		
小形丸鋼		32	40	計	2,245	條鋼計 27,009		30	26	6mm	77	トラック	3		
9mm	4,677	34	2	等邊大形山形鋼		鋼板の部		31	5	計	77	ボルト	800		
10	61	35	4	130mm	708	薄鋼板		32	82	9mm	8	ナット			
12	310	計	454	200	1,494	sheets		33	13	19	29	タイ			
13	27	中形角鋼		計	2,202	13		35	10	22	5	プレート			
15	2	38mm	126	等邊計	5,419	11		36	41	25	10	計	1,823		
16	326	40	6	不等邊中形山形鋼		10		38	15	計	52	軌附計 25,986			
18	189	46	10	m.n. m.m.		8		40	8	ユニバーサル平鋼		線材			
19	237	50	24	65×50	388	7		42	2	0.35mm	1,017	5.5mm	5,374		
20	7	65	3	75×50	14	65		45	2	0.43	244	計	5,374		
21	33	75	106	80×60	35	164		50	10	0.5	46	製釘材			
22	226	計	275	90×60	101	計		100	11	計	1,307	5.5mm	2,803		
24	53	角鋼計	729	90×75	662	1,623		計	9,132	珪素鋼板		計	2,803		
25	251	小形平鋼		100×75	224	中鋼板		5.5mm	2	0.35mm	1,017	鋼線			
26	21	16mm	1	計	1,844	B.W.G.No.		計	2	0.43	244	10mm	1		
27	11	19	103	不等邊大型山形鋼		20		耳付中鋼板		0.5	46	9	1		
28	68	22	82	7"×3½"	174	0.75mm		耳付厚鋼板		計	1,307	7	1		
30	18	23	237	計	174	0.8		6mm	637	lbs		6	3		
31	7	25	192	不等邊計	2,018	1		8	63	170	843	5.5	11		
32	77	32	192	溝形鋼		1.2		9	327	112	14	5	7		
34	17	33	7	m.m. m.m.		1.4		10	376	100	506	4.5	6		
36	33	50	10	100×50	502	1.5		11	218	90	281	3	3		
計	6,656	計	632	125×65	1,011	1.6		12	6	B.W.G.No.		2	1		
中形丸鋼		60mm	55	180×75	1,000	1.8		13	4	33	17	計	51		
38mm	4	65	63	200×80	442	1.85		14	18	31	6	鋼			
40	6	70	72	200×90	630	2		15	6	30	1,037	5	7		
42	8	75	295	230×90	850	2.3		16	146	29	272	4.5	6		
44	1	80	109	380×100	859	2.5		18	8	計	3,087	3	3		
46	11	85	32	6"×2½"	646	2.6		19	83	其他の鋼板		2	1		
55	157	90	17	計	5,940	2.9		20	7	美裝鋼板	420	計	51		
60	56	100	32	工形鋼		3		22	5	汽罐用	56	線釘計 8,228			
65	139	115	94	m.m. m.m.		3.2		24	2	汽罐用	56	其他の部			
70	73	3¾"	94	100×75	365	3.5		25	45	客車用	83	鍛成品			
75	19	計	795	150×125	270	4		28	5	特殊電	23	普通鋼	143		
80	77	平鋼計	1,427	400×150	1,568	4.5		32	24	氣爐鋼		普坭鋼	23		
85	4	其他の棒鋼		計	2,203	5		38	9	計	592	電氣爐鋼	144		
90	90	引拔磨材	11	乙形鋼		5.5		40	11	鋼板計	23,500	計	310		
計	802	半釘材丸	150	m.m. m.m.		計		4,896	2,516	軌條の部		其他			
大形丸鋼		計	176	100×50×40	23	厚鋼板				輕軌條		外輪	244		
mm		棒鋼計	11,136	150×75×65	14	6mm		900		6K	1,149	車軸	291		
135	10	型鋼の部		150×80×70	3	6.5		1		8	434	ボルト	33		
140	213	等邊小形山形鋼		計	40	7		180		9	586	ナット	45		
150	476	20mm	97	丁形鋼		8		865		15	940	ナット	2		
160	64	25	252	2"×2"	8	9		1,481		計	3,099	計	615		
170	68	30	138	3×3	2	10		1,200		重軌條		其他計	925		
180	131	35	2	計	10	11		53		附屬品		鋼材總計	85,648		
190	40	40	174	球山形鋼		12		1,149		8K	30	銑鐵			
200	344	45	38	m.m. m.m.		12.5		2		9	6	本戸	59,598		
計	1,346	50	271	150×75	48	13		163		30	702	所	10,293		
丸鋼計	8,804	計	972	180×75	8	13.5		4		40	255	畑	16,468		
小形角鋼		等邊中形山形鋼		200×75	160	14		297		計	21,064	計	86,359		
6mm	7	60mm	23	8"×3½"	4	15		24		其他計					
12	70	65	571	9×3½	23	16		711		計					
13	2	70	28	計	243	17		3		計					
16	202	75	832			17.5		6		計					
19	30	90	498			18		143		計					
20	5					19		442		計					
22	50					20		162		計					
25	21					21		3		計					
26	2					22		449		計					
28	15					25		556		計					

昭和8年8月中當所品種寸法別生産高

(其ノ二) (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
鋼塊	126,111	外部向	5,055	外部向	5,730	短尺	1,335						
普通鋼	14	内部向	83,063	外部向	10,626	層鋼	2,288						
普通鋼	1,605												
電氣爐鋼	427												
鑄造鋼													
計	128,157	計	88,118	計	16,356	計	3,623						

9月上、中、下旬各種輸入速報

(自8月28日至9月7日)

(自9月8日至9月17日)

(自9月18日至6月27日)

品名	區分	神戸				大阪				横濱				合計				神戸				大阪				横濱				合計			
		本旬	本月累計	本旬	本月累計	本旬	本月累計	本旬	本月累計	本旬	本月累計	本旬	本月累計	本旬	本月累計	本旬	本月累計	本旬	本月累計	本旬	本月累計	本旬	本月累計	本旬	本月累計	本旬	本月累計	本旬	本月累計				
薄板	(0.7mm以下)	—	—	3	3	—	—	29	29	—	3	29	32	—	—	—	29	3	6	3	35	—	—	—	29	3	6	3	35				
鋼力板		66	1,227	2,446	3,739	143	209	769	1,996	898	3,344	1,810	5,549	109	318	344	2,340	260	3,604	713	6,262	—	—	—	277	51	739	—	—				
線材	B.W.G. #	229	25	—	254	157	386	—	25	277	277	434	688	—	386	51	76	—	277	51	739	—	—	—	277	51	739	—	—				
	其他	31	25	—	56	95	126	3	28	202	202	300	356	—	126	—	28	10	212	10	366	—	—	—	212	10	366	—	—				
	計	260	50	—	310	252	512	3	53	479	479	734	1,044	—	512	51	104	10	489	61	1,105	—	—	—	489	61	1,105	—	—				
中板	1.6mm	—	161	—	161	15	15	—	161	—	—	15	176	—	15	—	161	100	100	100	276	—	—	—	100	100	100	276	—	—			
	2.3	—	—	—	—	15	15	—	—	—	—	15	15	—	15	—	—	49	49	49	64	—	—	—	49	49	49	64	—	—			
	3.2	—	339	—	339	—	—	—	339	154	154	154	493	—	—	—	339	—	154	—	493	—	—	—	154	—	—	493	—	—			
	4.5	—	365	—	365	2	2	—	365	—	—	2	367	—	2	—	365	—	—	—	367	—	—	—	—	—	—	367	—	—			
	其他	56	—	22	78	51	107	—	—	57	79	108	186	—	107	—	—	22	101	22	208	—	—	—	101	22	208	—	—				
	計	56	865	22	943	83	139	—	865	211	233	294	1,237	—	139	—	865	171	404	171	1,408	—	—	—	171	404	171	1,408	—	—			
厚板	6mm	163	11	—	174	3	166	97	108	—	—	100	274	—	166	—	108	—	—	—	274	—	—	—	—	—	—	—	274	—	—		
	8	149	—	—	149	—	149	—	—	—	—	149	—	—	149	—	—	—	—	—	149	—	—	—	—	—	—	—	149	—	—		
	9	131	—	—	131	1	132	—	—	101	101	102	233	—	132	—	—	360	461	360	593	—	—	—	360	461	360	593	—	—			
	12	173	—	—	173	—	173	—	—	—	—	—	173	—	173	—	—	—	—	—	173	—	—	—	—	—	—	—	173	—	—		
	其他	560	235	—	795	115	675	—	235	—	—	115	910	52	727	—	235	—	—	—	910	52	727	—	235	—	—	—	910	52	962		
	計	1,176	246	—	1,422	119	1,295	97	343	101	101	317	1,739	52	1,347	—	33	360	461	412	2,151	—	—	—	360	461	412	2,151	—	—			
中山等邊	50mm	—	2	38	40	—	—	—	2	25	63	25	65	—	—	—	2	—	63	—	65	—	—	—	—	—	—	—	65	—	—		
	65	—	—	64	64	—	—	—	—	30	94	30	94	—	—	—	—	—	94	—	94	—	—	—	—	—	—	—	94	—	—		
	75	—	60	8	68	—	—	—	60	—	8	—	68	—	—	—	60	—	8	—	68	—	—	—	—	—	—	—	68	—	—		
	90	—	2	—	2	5	5	5	7	—	—	10	12	—	5	—	7	—	—	—	12	—	—	—	—	—	—	—	12	—	—		
	100	—	1	5	6	—	—	5	6	—	5	5	11	—	—	—	6	—	5	—	11	—	—	—	5	—	—	—	11	—	—		
	其他	235	10	30	275	147	382	5	15	—	30	152	427	—	382	—	15	—	30	—	427	—	—	—	15	—	—	—	427	—	—		
	計	235	75	145	455	152	387	15	90	55	200	222	677	—	387	—	90	—	200	—	677	—	—	—	90	—	—	—	677	—	—		